2020
vol.177

駒澤大学教育後援会

会報

特集

■「サークル紹介」
合気道部／
駒澤大学学生赤十字奉仕団
■経営学部紹介
■定期総会報告

一泊参禅研修会 参加者募集

駒澤大学教育後援会

会報

2020
vol.177

駒澤大学学生赤十字奉仕団[7、8ページ]

合気道部[5、6ページ]

サークル紹介は
5～8ページをご
参照ください。

CONTENTS

《巻頭挨拶》
駒澤大学 学長　長谷部　八朗……3
教育後援会 会長　石井　晋一……4

特集①　サークル紹介……5～8
合気道部
主将 井上　恭介／副主将 林　由姫乃／外務 石井　治一……5
[取材を終えて　教育後援会文化部取材班]
駒澤大学学生赤十字奉仕団
横山　育海／山田　純平／入澤　麻妃……7
[取材を終えて　教育後援会文化部取材班]

特集②　学部・学科紹介　経営学部……9～16
[学部長挨拶] 経営学部長・教授 小本　恵照……9
[学科紹介] 経営学科主任・教授 日野　健太／市場戦略学科主任・教授 菅野　佐織……10
[教員ピックアップ]……11・12／[ゼミ紹介]……13・14
[学生たちの声]……15・16

■特別企画　地方で活躍する駒大OB・OG■
経営学部経営学科卒業 竹内　華奈子……17

特集③　気になる就職活動……19～22
キャリアセンター通信　キャリアセンター 鍵本　貴正……19
就職活動体験記　文学部社会学科社会学専攻卒業 田渕　巧海／文学部英米文学科卒業 田畑　菜々花……21
キャリア・就職支援スケジュール……22

◆教育後援会だより◆
教育後援会の活動紹介……23

経営学部特集は9～16ページをご参照ください。

駒澤大学教育後援会とは…

教育後援会は駒澤大学・大学院に在学する学生の保護者を会員として構成されています。

大学と家庭との連絡を図り、教育効果の向上に協力すると共に、会員相互の親睦と福祉に寄与することを目的としております。

表紙の写真
（メイン：駒沢キャンパス）

本部棟等（2020年6月撮影）

◆教育後援会執行部・監査・大学役職者紹介◆
2020年度教育後援会執行部・監査紹介……25／駒澤大学役職者紹介……26

特集④ 定期総会……27～30
［教育後援会定期総会報告］教育後援会総務部 部長 有馬 昌弘……27
2020年度教育後援会委員名簿 及び 教育後援会組織図……28
2019年度教育後援会収支決算書・積立金明細書……29
2020年度教育後援会予算書・特別会計予算書……30

◆駒澤大学教育後援会 規程◆
駒澤大学教育後援会会則……31

ホームページのご案内……32

◆大学だより◆
令和2年度後期学費等納入のお知らせ 財務部／卒業アルバムのご案内 学生部学生係……33
奨学金について 学生部厚生課……34
協定校への短期語学セミナー参加のすすめ 国際センター……35

■特別企画 富浦セミナーハウス紹介■
富浦セミナーハウス見学記 教育後援会副会長 内海 吉雄……36

◆教育後援会だより◆
一泊参禅研修会 募集要項／一泊参禅研修会のご案内 教育後援会厚生部 部長 小澤 妙子……37
第48回会員研修会「一泊参禅研修会」（於：總持寺）参加申込書……38／会員アンケート用紙……40
「父母寄稿欄」への投稿をお待ちしております／オータムフェスティバルのお知らせ／編集後記……42

富浦セミナーハウス紹介は36ページをご参照ください。

［本文中の表記について］
※GMS 学部GM 学科：
グローバル・メディア・スタディーズ学部
グローバル・メディア学科

緊急事態下での新年度のスタート

駒澤大学学長
教育後援会名誉顧問
長谷部　八朗

駒澤大学教育後援会には、日頃より多大なご支援ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご承知のように、中国湖北省武漢市で、昨年12月以来広がりをみせたと報じられる新型コロナウイルス感染症が今年に入り世界的な規模で拡大し、WHO（世界保健機関）は３月11日、パンデミック（感染症の世界的大流行）宣言を発しました。日本国内でも、全国的に感染者が増え、政府は４月７日に緊急事態宣言を発令しました。

この非常事態に直面し、本学では、卒業生、新入生、ご父母等々、関係者の皆さまの健康･安全を第一に、卒業式と入学式の式典を取り止めました。本学にとりましておそらくかつてない状況下での年度更新となりました。

およそ人間の一生はいくつかのライフステージから成っていますが、その人生の節目を象る儀礼や行事の時空に身を置くことで、人は、これまで歩んできた途を振り返りつつ、今の自分を確認し、次なる段階へ移行するための動機をより明確に自覚することができるといえましょう。その意味で、式典の中止は誠に心苦しく、千載の恨事であります。

政府の緊急事態宣言および東京都の緊急事態措置を受け、本学は、当分の間、教員や学生のキャンパス入構を原則禁止として、オンライン授業を取り入れ、職員は出勤と在宅を組み合わせた勤務形態で、新年度を開始いたしました。何分にも未曾有の事態で、始業当初は学生やご父母の皆さまから要望・問い合わせが種々寄せられましたが、それらの声も踏まえつつ、コロナ禍の推移を注意深く見据えながら、今後も引き続き対策を講じていく所存です。教育後援会に於かれましても、例年予定されている諸行事を中止･延期せざるを得ない状況と仄聞しております。なかでも、全国各地に会場を設けて開く「教育懇談会」は、後援会と大学との共催で毎年行われ、大学からは教職員が現地に赴き、参加されたご父母の子女の学業、就職、生活に関する相談、学内の近況などを説明する催しで、大学にとりまして在校生のご父母と接する貴重な機会であり、その中止は残念でなりません。

社会全体が一日も早く健康や生活を脅かす状況から抜け出し、平穏な日常に復することを祈念するとともに、貴会会員の皆さまに於かれましても、何卒ご自愛のほどお祈り申し上げます。駒澤大学は、貴会をはじめとするステークホルダーとの強固な連繋の下、今後さらなる発展を期する所存です。どうぞ旧に倍してご支援ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

新しいスタイルでの支援活動を！
～コロナ禍での行動制限の中で

駒澤大学教育後援会会長
石井　晋一

この度、駒澤大学教育後援会の会長を務めさせていただくことになった石井晋一と申します。まずは、本年、ご子息・ご息女がご入学されたご父母・保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。

ただ、誰しも予想し得なかった新型コロナウイルスによって、全国の多くの学校では、入学式等の節目の催しすら執り行うことができず、そして、今なお子どもたちは、学びの機会を逸している状況で、まさに緊急事態に置かれております。

また、保護者の皆様におかれましても、多くの制限の中で、不安や心配を抱かれていらっしゃることかと存じます。私自身も一人の親として、生活者として同じ想いです。

こうした中で、学生諸君を支援していく当会では、推移を注意深く見守り、駒澤大学の先生方・職員の方々、そして保護者の皆様とで今こそ、相互の協力が必要です。焦らずに対処していきましょう。

昭和34年８月に「父母の会」として発足した当会は、昨年60周年を迎えました。これまでの先輩方の支援活動を継承し、調整しながらの運営をされてこられました。会員は、大学・大学院に在籍されている学生のご父母・保護者約15,000人。東京本部には、執行部・監査・総務部・厚生部・文化部があり、支部は、鳥取・三重・熊本・福岡・長野の５つ。代表的な活動や支援としては、給付型奨学金、100円朝食、駅伝等の学生の大会・発表会の応援、さらに大学からの要請に基づく各種備品の寄付などがあります。

また、近年では駒澤大学130周年記念棟「種月館」の大食堂である「Kitchen駒膳」を中心とする建設費の寄付も実施いたしました。

会員相互の親睦と福祉に寄与する活動としては永平寺と總持寺での一泊参禅研修会や新年賀詞交歓会などには、多くの会員の方々に参加していただいております。

まだ、先が見えない現在、本年の活動は困難なことが多いでしょう。それでも、現状を捉え、その先を想定した支援活動を行っていくことが私たち教育後援会の役割です。入学式もキャンパスでの授業もなく、就職活動もままならない学生諸君を思うと本当に耐え難いですが、フィジカルもメンタルも強く持って、親も子も大学もこの難局を切り抜けていきましょう。令和２年度、よろしくお願い申し上げます。

～このご挨拶が皆様の目に触れる時には、上記の状況が少しでも良い方向に向かっていることを祈りながら～

主将として

主将　文学部地理学科３年
井上　恭介

昨年の12月に主将に任命され約半年間、主将としての業務をこなしてきました。自らが中心となり合気道部という一つの団体を運営することは簡単ではなく、最初のうちは多くの方に迷惑をかけてばかりでした。しかし段々と仕事にも慣れ、自分が主将となり初の大仕事である春季合宿にて改善点は多々あったものの、大きな失敗はなく無事に春季合宿を終わらせることができ大きな達成感と、自分の成長を実感することができました。

合気道を始めて

副主将　文学部歴史学科３年
林　由姫乃

私は大学生になってから合気道を始めました。最初は何となく始めた合気道でしたが、稽古を積んでいく中でほかの競技にはない奥深さや面白さに気づき夢中になっていきました。先輩や同期、後輩にも恵まれた環境で稽古をするのが楽しく気づけば２年間も続いていました。今年度は部活動の見通しが立たないこともあり不安なところもありますが、主将を支える副主将として頑張っていこうと思います。

「和」気あいあいの合気道部

外務　文学部歴史学科３年
石井　治一

合気道について多くの方は知らないと思います。簡単に言うと「相手の力を受け流し、相手を投げたり、押さえたりする」武道です。したがって、稽古は相手のことを常に考え、「和」の精神を大事にします。

「難しそう」と思う方も大丈夫。多くの部員が大学から始めていて、友達をたくさん作っています。私自身も多くの方々と出会い、かけがえのない経験をしています。

取材を終えて

教育後援会文化部取材班

「合気道というと女性が護身用として習うイメージがありますが」と、無知と思いこみを承知で質問してみると、井上恭介主将は「合気道は攻撃を仕掛けられたときに、相手の力を利用して投げたり組み伏せたりして制圧するものです。だから力が前面に出る武道と違って女性が取組みやすいですね」と丁寧に説明してくれました。合気道部は 12 人中５人が女子です。

合気道は競い合うものではないので試合がなく、２人１組で披露する演舞を稽古します。攻撃する方（これを「受け手」と言います）と技で制する方（取り）が、ともに技術を持っていないと演舞にならないそうで、日本武道館で開かれるものもある大会を目指して、部員たちは日々稽古をしています。

５歳から合気道をやっているという井上主将は、駒大合気道部に入って「レベルが高い」と驚いたそうですが、部員は大学で始めたほうが多いとのこと。「困っていることは」と聞くと、稽古をしている二子玉川のキャンパスの施設に空調がなく、夏場めちゃくちゃに暑いこと、だそうです。

新型コロナ感染問題が落ち着いたら、ぜひ稽古を見に行きたいと思っています。

特集①
サークル紹介

合気道部

Circle Pick Up

サークル情報

●創立年　1960年
●部員数　計12人（男7人／女5人）
●部　長　大澤　邦由 講師（仏教学部）

合気道部とは

こんにちは！ 駒澤大学体育会合気道部です。私たちは毎週月、水、金曜日の週3回、17時半から19時まで活動をしています。金曜日には本部道場より師範先生をお呼びしてよりレベルの高い稽古を行っております。

活動場所は玉川キャンパス第二体育館地下格技場1で行っており、約120畳という広い空間で日夜稽古を積んでいます。部員の大半が大学から合気道を始めた初心者ですが、師範先生、先輩の指導によりレベルの高い稽古を行うことができ、昨年の全日本学生演武大会では連盟賞を受賞いたしました。今後とも先輩から受け継いだ伝統を守り、より良い部活動にするために稽古に励んでまいります。

合気道部　年間活動予定

4月	新入生歓迎会
5月	全日本合気道演武大会
6月	三校合同稽古
7月	前期納会
9月	夏合宿
10月	三校合同稽古
11月	全日本学生合気道演武大会
12月	後期納会
2月	幹部交代式
3月	春合宿

今しかできない経験

文学部社会学科３年
横山　育海

私は昨年フレンズという活動の役員を務めていました。普段の活動の企画や夏合宿の準備など楽しいことばかりではありませんでしたが、周りの人に支えられ今しかできない貴重な経験ができ成長した１年になりました。多くの人と関わる活動があり楽しく学ぶことが多いこのサークルに入れて良かったなと感じています。部長として新入生の勧誘をはじめ私自身が率先して活動に参加し駒澤赤十字奉仕団を盛り上げたいです。

成長のきっかけ

仏教学部仏教学科３年
山田　純平

赤十字奉仕団では自分の大学だけでなく、他の大学を含めた多くの人たちと関わることができます。自分は今まで人との関わりが薄かった部分があったのですが、このサークルでの様々な活動を通して多くの人と関わることで自分の成長につなげることができました。

新しく３年生になって副代表という役職に就かせていただきます。サークルの顔である代表を支えていくと同時に、この駒澤大学赤十字奉仕団を盛り上げていこうと思います。

直接見えない活動

文学部地理学科３年
入澤　麻妃

奉仕団活動の中で献血推進活動がある。私は特にこの活動に力を入れていて月１回行われる定例会、キャンペーンを通して減少している若年層の献血者を増やす活動を行っている。献血と聞くと多くの人が怖いと感じるだろう。しかし献血にかかる時間は40分ほどで、ルームでは待ち時間に漫画や雑誌を見ることができ快適に過ごすことができる。患者さんからの手紙などを読むことでこの活動が役に立っていることを実感する。

取材を終えて

教育後援会文化部取材班

今号は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、直接の取材は控え、サークル代表に電話でお話を伺う形にしました。

赤十字奉仕団の主な活動として、献血の推進活動があるそうです。多くの方に協力していただけるよう、皆で話し合い看板を作成したり、呼びかけを行うとのこと。また月に数回、日本赤十字社東京都支部にて、AED の扱い方や車椅子の対応などの講習を受けているそうです。

一番心に残っている活動は？と訊ねると、赤十字奉仕団で企画運営を行い、車椅子で生活をしている同年代の方たちと夏合宿に行き、大変なことも多かったが、視点を変えて試行錯誤しながら合宿を進め、とても楽しんでもらえたことだと話してくださいました。

この取材を通して、社会福祉に積極的に関わり、様々な活動や交流をされている彼らを頼もしく思い、私も身近で何かできることを見つけようと思いました。

特集①
サークル紹介

駒澤大学学生赤十字奉仕団

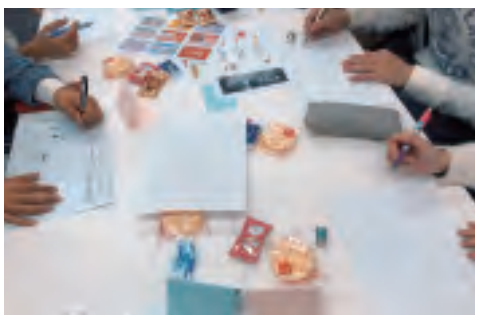
Circle Pick Up

サークル情報

- ●創立年　2005年
- ●部員数　計25人（男10人／女15人）
- ●顧　問　晴山　俊英 教授（仏教学部）

駒澤大学学生赤十字奉仕団とは

私たちは、献血推進活動、福祉・医療・ボランティアの知識を学ぶ講習会、赤十字子供の家で子どもたちと一緒に遊びながら交流する活動など赤十字に関連する活動はもちろん、私たちと同年代の車いすで生活している学生さんとレクをしたりお出かけをしたりするフレンズという活動や、知的障害をもつ子どもたちと運動を通じて交流する日野少という活動も行っています。また２月下旬には東京マラソンのボランティアにも参加しています。駒澤大学の部員数は少ないですが、他大学の赤十字奉仕団とも連携をして活動を進めているので多くの学生と関わることができます。赤十字奉仕団という名前からしてお堅い団体のように思われがちですが、自分で参加したい活動を選び、みんなで和気あいあいと楽しく活動できるところがこの団体のいいところだと思っています。



駒澤大学学生赤十字奉仕団　年間活動予定

4月	新入生歓迎会	12月	納会、クリスマスキャンペーン
5月	GW キャンペーン、他大合同 BBQ	2月	春合宿
8月	フレンズ合宿、サマーキャンペーン	通年	献血推進活動・フレンズ等
9月	駒澤合宿		

学部・学科紹介「経営学部」

駒澤大学には７学部17学科（2020年4月現在）があります。ご父母の皆さまにとっては、お子様が日々学ばれている学部・学科についてのご関心は高いことかと存じます。

ここでは、特にご要望の多かった学部・学科をピックアップしてご紹介いたします。ご子女が在学する学科、またはそれ以外の学科についても、新しい発見があるかも知れません。

今回は、経営学部（経営学科／市場戦略学科）の特集です。

ゼミと会社の協働プロジェクトの風景

経営学部について

経営学部長
教授　小本　恵照

経営学部は今から約50年前の１９６９年（昭和44年）に創設された学部です。設立当初は1学科でしたが、現在は経営学科と市場戦略学科の2学科体制となっています。学生数は、経営学科が千四百七十四人、市場戦略学科が八百二十四人で、専任教員数は経営学科が十八人、市場戦略学科が十三人の合計三十一人です。

経営学は、組織がいかに効果的に成果をあげるかを考える学問です。より分かりやすく言えば、会社が多くの利益を獲得できる方法や手段を探究し提示することと言えます。会社の利益獲得というと単純な話のようですが、会社の活動は多岐にわたります。戦略、組織、人事、資金、マーケティング、会計といった活動です。これらの活動を整合的に遂行することによって利益獲得が可能となります。しかし、その効果的な方法の発見や遂行には専門的知識が必要です。たとえば、従業員の特性やスキルは様々であり、上司が部下のモチベーションを高めるにはリーダーシップ論の知見が不可欠です。経営学は、様々な学問の知見を応用することで会社が抱える課題を解決するという実践性に特徴があります。

経営学部は、企業家あるいは会社の管理職として活躍できる人材の育成を目指しています。授業では様々な科目をバランスよく配置しています。なお、経営学科と市場戦略学科の違いは、（1）経営学科では戦略、組織、会計といった会社の管理活動を中心に学習する、（2）市場戦略学科では消費者行動や企業のマーケティング活動を中心に学習する、という重点の置き方の違いにあります。

経営学の学習の特徴としては、アルバイトを含む「従業員」や製品・サービスの「消費者」といった、学生にとって身近な事象が学習の対象となることが挙げられます。これら対象に対して、各演習（ゼミ）では、企業とのコラボレーション、アンケート調査分析、地域活動への参加といった様々なアプローチによって、学んだ知識を実際に応用してみるという活動を活発に行っています。

経営者の講演を聴く授業風景

経営学科について

経営学科主任
教授　日野　健太

学問的な説明から始めれば、経営学の研究対象は、経営、つまり企業をはじめとする組織体の外部適応と内的統合ということになります。変化する市場や社会に対して、企業自身がどう変わっていかなければならないかを考えることも必要ですし、放っておけばバラバラになってしまう人や活動をどう一つに結びつけて財やサービスを生産するかもこれまた重要です。経営学科では、これら二つの研究対象に関して、十分な知識を身につけられるように、また、解読能力や洞察力を養えるようにカリキュラムを編成しています。

１年次では入り口として経営学基礎、企業論、会計学、簿記学、経済学概説という基礎的な専門科目と大学での学習リテラシーを身につけるための新入生セミナー、そして語学や一般教養に関する科目を中心に、年次が進むにつれ、より専門についての履修科目が増え、理解が深まるように配慮しています。また、演習（ゼミ）の充実も経営学科の方針です。輪読や討論、論文執筆（伝統的な教育手法ですが学生たちの成長を実感します）に加え、最近では外部機関との連携によるアクティブラーニングに力を入れるゼミも増えてきました。

学生の皆さんは、フレッシュな感性と豊かな問題意識をお持ちです。「わかること」と同時に「わからないこと」が増えるのを楽しんでもらえれば、と思って教壇に立っています。

市場戦略学科について

市場戦略学科主任
教授　菅野　佐織

市場戦略学科は、マーケティングの発想で、新たな価値を創造する人材を育成する学科です。現代の企業経営において重要視されているのは、消費者の目線から経営を考えるというマーケティングの発想です。市場戦略学科では、マーケティングの視点を養うための様々な科目、例えば、マーケティング・リサーチ、消費者行動論、マーケティング・コミュニケーション論をはじめ、グローバル・マーケティング論、サプライチェーン・マネジメント論、ベンチャー企業論、サービス経営論など、マーケティングに関わる多様な科目を配置しており、企業のマーケティング活動を幅広くかつ深く学ぶことができます。また、市場戦略学科では、現代のマーケティングにおいて欠かせなくなっているデータ分析を学ぶ授業も充実しています。例えば、マーケティング・サイエンス、マネジメント・サイエンス、情報処理基礎・応用といった授業では、パソコンを用いて科学的な分析スキルを身につけることができます。さらに、少人数で学修する演習（ゼミ）も充実しており、学生の興味に合ったゼミを選択し、チーム活動を通じて本格的な研究を行っています。それぞれの演習では、専門分野に関するテーマのもと、輪読、討論、プレゼンテーション、フィールドワーク調査、消費者調査、論文執筆などの様々な活動が行われており、学生個人の能力をより高めるための少人数教育がなされています。

教員ピックアップ　「この先生に注目!!」
～経営学科編～

経済政策・社会的選択理論・実験経済学がご専門の山邑紘史先生をご紹介します。

「ミクロネシアで経済実験を」

経営学部経営学科　准教授　山邑　紘史

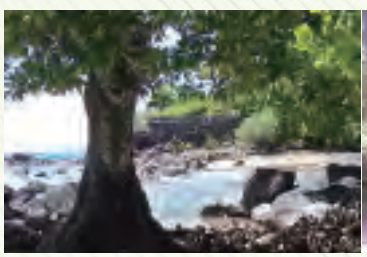
駒澤大学経営学部に赴任して２年目の山邑です。よろしくお願いいたします。私が担当している「経済学概説（１年生向けの経済学導入科目）」では、経済的な意思決定とは何かを考えてもらうことからスタートしています。経済学的な分析を行う際には、人や企業は自らにとってベストな選択を見出すことのできる合理的かつ利己的な「経済人」であるという仮定を置きます。ところが現実の人間は、経済学が想定するほど合理的でも利己的でもないかもしれません。たとえば、多くの人々は裕福な暮らしをしている人を妬んだり、悲惨な境遇にある人を同情したりすることがあります。一方で、「経済人」はそのような感情とは無縁の存在で、自分の利益のみを追求すると想定されています。

「経済人」と現実の人間との間には何らかの隔たりが存在しているとすると、経済学による理論予測と現実の経済現象との間にも時としてズレが生じる可能性があります。そのズレを把握するため、近年の経済学においては、実験を通じた理論の検証が必要不可欠なものとして求められるようになってきました。

私は現在、「太平洋島嶼国の貨幣と市場制度の生成と発展に関する研究：理論と実験」という研究プロジェクトに参加し、ミクロネシアにおける経済実験を計画しています。ミクロネシアは日本から約 4,000 キロ南方にある島嶼国です。いたる所でバナナやタロイモ、パンの実などが自生していて、食べるものに困りません。一方で、道路がガタガタだったり、しょっちゅう停電が起こったりと、公共インフラが十分に維持管理されているとは言い難い状況にあります。

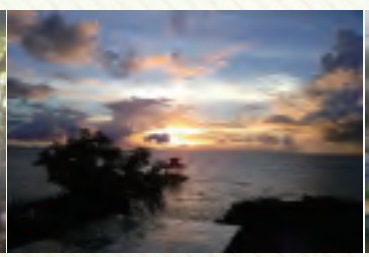
公共インフラを長く利用するためにも、もう少し維持管理にコストをかけてくれても良いのでは…と思うのは私たちの発想であって、もしかするとミクロネシアの人々にとっては、現在と将来とのバランスを踏まえた合理的な選択なのかもしれません。そこで、ミクロネシアの人々と日本の人々とで、各人の時間選好、リスク選好、ただ乗りの程度に違いがあるのかどうかを検出するために、公共インフラの維持管理を巡る状況をタブレット端末上のゲームとしてプレイしてもらうという実験計画を立て、2020年３月にミクロネシアで実験を実施する予定でいました。

本当でしたらここで実験結果を紹介したいと思っていたのですが、残念ながらコロナ禍の影響でミクロネシアに渡航することができず、実験は延期となってしまいました。またミクロネシアに訪問できる日が来ることを祈るばかりです。



ポンペイ島のナン・マドール遺跡（世界遺産）

←ここまで行くのが大変！



ウエノ島の夕焼け

美しい景色の一方で、ミクロネシアのごみ問題は深刻です

～市場戦略学科編～

流通システム、マーケティング、地域活性化がご専門の青木茂樹先生をご紹介します。

経営学部市場戦略学科　教授　青木　茂樹

流通システム論を担当しています。国連で採択された SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な発展目標）をご存知の方も多いと思いますが、私はサステナブル（持続可能）な社会へ向けた生産、流通、消費のあり方を研究しております。地球温暖化、児童労働問題、女性の社会進出の遅れ等、地球環境問題や社会問題と企業の事業活動を両立させることが課題となっています。

例えば、プラスチックは経済性や利便性から私たちの生活には欠かせないものとなっていますが、これが海に流れ込み、汚染物質を吸着したマイクロプラスチックとなって浮遊しています。魚がこれらを飲み込むことで、人体に取り込まれる危険性も出てきています。経済の動脈（生産、流通）だけではなく、その静脈（回収、再資源化）を含めた循環システムの構築が求められているのです。

さて、今回のコロナ禍では企業のサステナビリティを改めて検証することができました。企業は利益集団ではありますが、社会に対してどのような Purpose（大義）を持って事業活動を行っているかのメッセージを発信することが大切です。

例えば、衛生用品や食品を扱う世界的な消費財メーカーのユニリーバは、「世界は最大の試練に立ち向かっている」とし、「生命、仕事、収入を守る」とすぐに動画で広報し、共感を得ました。具体的には、世界規模での緊急対応をサポートし、病院用の衛生用品の生産ラインを増やし、アフリカなどで手洗い教育を行う等で1億ユーロ（117 億円）分の衛生用品や食品の寄付を行い、さらに被害のあった供給業者や取引業者を守るために、5 億ユーロ(585 億円）分の先払いや返済先延ばしをしました。一方、多くの日本企業は「コロナ感染者が出た」とか「在宅勤務を始めた」という報告ばかりで、この最大危機にどう立ち向かうかというメッセージをすぐに配信した企業はわずかでした。

脱プラを訴えるゼミ生たちの世界地図のインスタレーション・アート（駒大で一日に廃棄される2000 本のペットボトルを再利用）

養豚場の豚コレラ、養鶏場の鳥インフルエンザ、人類のコロナ禍…。豚や鶏は、経済合理性のために狭いケージでひたすら飼料を食べ、早期に肥育されます。人類もグローバル化・都市への人口集中化へ進んだ結果、コロナ禍によって甚大な被害を得ることとなりました。経済合理性だけではなく、改めて多様な関係性や社会の包摂性が問われています。神道にある八百万の神、仏教にある縁起（関係性）などに、次の時代のサステナビリティやリジェネレーション（再生）のヒントがあるのかも知れません。

日本に誘致したサステナブル・ブランド国際会議での登壇の一コマ

KAWAI Seminar

経営学部経営学科
教授　河合　由佳理

専門分野	財務会計、国際会計
演習テーマ	国際会計の研究

集合写真

「世界の企業の財務諸表を読む」

河合　由佳理　教授

河合ゼミでは、会計学の中でも国際会計を研究テーマとしています。世界で共通に利用できる会計基準（国際財務報告基準）を中心に学習を進めていますが、国際会計の分野は経営学部の会計学習の中でも応用分野として位置づけられています。そのため、ゼミでは、日商簿記検定３級取得を目指すところから学習をスタートさせています。毎年、２月の検定前には、１日５時間の勉強会を１週間実施し、ゼミ生同士協力しながら合格を目指す特訓を行っています。

ゼミの主な活動内容として、２年生は財務会計全般を題材とした学習を行います。１冊の書籍を輪読し、発表担当と質問担当に分かれ議論を行いますが、実務的な質問や本質を突く質問が出ることもあり、教員も一緒に楽しみながら学習しています。３年生は国際財務報告基準を採用した企業の財務諸表の分析を行っています。時には海外企業の分析を行い、英文の財務諸表を読む機会も設けています。４年生は、卒業論文を執筆し、ゼミ内で発表や討論を行います。３年間一緒に過ごした仲間に対する質問は愛情の裏返しなのか鋭い質問ばかりです。最終的には、ゼミの卒業論文集を発刊します。

さらに、卒業生からゼミ生に、社会での経験を伝えてもらうこともあります。今年度で河合ゼミは10周年を迎えます。ゼミの卒業生も増えてきたので、積極的に卒業生と交流する機会を設け、ゼミでの学びが卒業後にも生きるようにしたいと考えています。

ゼミ合宿での発表

卒業生による指導

ゼミの年間スケジュール

４月～７月	書籍の輪読（２年生）
	財務諸表の分析（３年生）
	卒業論文執筆（４年生）
８月	ゼミ合宿（全学年）
９月～12月	プレゼンテーション（２年生）
	卒業論文執筆の準備（３年生）
	卒業論文の発表、討論（４年生）
２月	簿記検定合格のための特訓

国際会計は世界全体の会計制度を扱い、会計学の中でもタイムリーかつ仔細な分野だと思います。そのため教科書は難しい言葉が多いですが、河合先生がひとつずつ丁寧に解説してくださるので、国際会計の奥深さを感じながら楽しく学べています。ときには、回答に一苦労する質問が仲間や先生からくることもありますが、学んだことをアウトプットし、自分の考えを伝える良い経験になっています。また、ビジネスマナーや卒業生の方に就活について教えてもらえる機会もあり、「今日も勉強になった」と思えるゼミです。

経営学科４年
綿引　莉子

小野瀬 ゼミ　このゼミに注目！第25回

ONOSE Seminar

経営学部市場戦略学科
教授　小野瀬　拡

専門分野	ベンチャー企業経営、企業家研究
演習テーマ	ベンチャー企業論

集合写真

「こだわらない」研究

小野瀬　拡　教授

禅とは「こだわらない」ことと聞いたことがあります。

私たち小野瀬ゼミの研究領域はベンチャー企業です。世界的にはentrepreneurshipといわれるこの分野では、経営学だけではなく、心理学や政策など様々な観点から研究が進められています。まさに「こだわらない」領域です。

普段のゼミの研究活動は情報をビジュアルで示すインフォグラフィック制作を行います。頭と手先を使う結構難しい仕事です。論文や口頭発表などの通常の発表手法に「こだわらない」ようにしています。

2019年は、カルピス発売100周年でした。時間軸に「こだわらない」私たちは100年前のベンチャー企業カルピスを研究しました。そこでアサヒ飲料様はじめ多くの方々のご協力をいただき、カルピスの創業者の三島海雲の展示を大学で行いました。種月館２階にインフォグラフィックパネル展示、図書館では三島海雲にかかわる文献展示を行いました。三島海雲はお坊さんですし、「カルピス」も仏教用語「サルピルマンダ」と「サルピス」からきています。発売日７月７日にちなんで禅博の恒例行事七夕では水玉模様の短冊を掲げました。

そんなゼミですが、ベンチャー企業をテーマに卒業論文を書く学生は少数です。実はentrepreneurship 研究の対象はベンチャー企業だけに「こだわらない」のです。立ち上げない人の企業家的な資質も研究対象です。

今後も小野瀬ゼミは「こだわらない」ことを大事にしていきます。失礼。「こだわらない」にこだわってしまいました。

三島海雲展準備

三島海雲展

七夕企画

小野瀬ゼミでは、主にインフォグラフィックを中心に学んでいます。日々の生活の情報やビジネス系など多くの情報を図式化して表しています。

ただこのゼミは他のゼミに比べても自由度が高く、自主性を重視しており、インフォグラフィック以外のことでも自分たちの興味あることや学びたいことがあればその内容を学ぶことができます。

議題によってはグループに分かれて活動して、各個人に与えられた役割をこなしながら進めています。活動していく中で、ゼミ生同士で意見を出し、話し合いながら内容の理解に努めています！

市場戦略学科３年
伊藤　里菜

学生たちの声

ここでは、経営学部（経営学科、市場戦略学科）の学生たち（2020年3月卒業生含む）をご紹介します。

経営学科

経営学科3年

外池　由偉

経営学というと、「社長や起業する人向けの学問」というイメージを持っている人もいるかもしれません。しかし、もっと身近なところに沢山あります。例えば買い物。お店の商品の配置と売り上げの関係性・在庫切れを防ぐ為の商品の管理・効率化の方法など、あげるときりがありません。

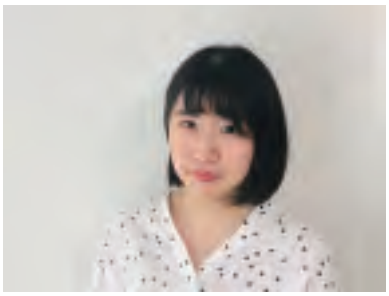
大学入学後、世界20ヶ国ほど旅し、宗教、文化、地域が変われば企業の取り巻く環境は大きく異なることを肌で実感しました。また、時代によっても変化することに興味を持ち、現在経営史のゼミに所属しています。経営史を研究することで、過去・現在の状況の理解だけに留まらず、今後、どのような発展をするのか考察する上でも重要なツールになると考えています。高い視座を得ることができ、実生活においても密接に関わっている経営学によって、学べば学ぶほど、ありふれた日常が発見と感動の連続の毎日に変わりました。

経営学科3年

黒田　大智

高校の頃、親が会社を経営している姿をみて自分もそうなりたいと感じ、経営学を志しました。経営学の授業ではたくさんの教授の方々がわかりやすく、時にはユーモアも交えて講義をしてくれます。現在私は経営組織論の分野に惹かれてゼミに所属して勉強に励んでいます。授業では心理学を交えるなどして、経営組織論以外の知識も身につけることができます。このように、経営学は時折他の学問を使うことがあるので、経営学以外のことも複合的に学べることが魅力です。

また、私は体育会系ゴルフ部にも所属しています。日々の練習はつらいこともありますが通常の大学生活では得ることのできない経験や感動を得ることができます。努力の結果、会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権などの試合の出場権を手にすることができました。今後も部活動と勉強どちらにも、より一層力を入れて自分の夢を叶えたいと考えています。



経営学研究科経営学専攻　修士1年
［経営学科卒業（2020年3月）］

熊谷　香穂

私は高校で商業科目を学んでいた為、会計学のアプローチから経営学を学んでみたいと思い、本学経営学科へと進学いたしました。本学科の魅力は、経営に関する講義だけでなく会計に関する講義も幅広く開講されており、会計学と経営学を同時並行に学べることができ、両者の密接な関係性について理解を深められる点にあると感じています。

例えば、企業ごとの決算書を比較し、各企業ごとの経営分析・経営戦略を多角的に捉えるなど、会計学と経営学との関係性を効率的に学べることは本学科を専攻する利点であり、私自身このような環境のなかで積み上げた知識は、将来目指す職種においても必要不可欠な財産になると確信しています。

本学本学科にて得た財産を今後に生かす材料として培った4年間の大学生活は、非常に充実していたと思います。

市場戦略学科

市場戦略学科３年
岡田　雅

市場戦略学科はＴＨＥ文系というわけではなく、数値を用いた分析技術の習得ができる点やビジネススキルが学べる点が魅力です。

現代企業論ゼミではアンケート作成からデータ分析までを通して、なぜ？に対する仮説から結論に至るまでの論理的思考を身につけることができています。また、ゲストスピーカーを招く授業もあり、概念や理論だけでなく実際のビジネス現場に必要な実践的なスキルも学べました。特にアイスタイル社長吉松徹郎さんの〝アイデアというものは自分だけが考えているわけではない。では何故皆はそれをやらない？それを考えることが重要〟という言葉が印象に残っています。この授業が自分のやりたいこと・生き方を改めて考えるきっかけとなりました。将来に向けて学び続けると共に、確固たる軸を持った自分らしい生き方を追求していきます。

市場戦略学科３年
椛澤　陸

私はモノの売買の仕組みに興味があり、マーケティングを深く学ぶことができる市場戦略学科に進みました。講義では、ゲストスピーカーを招きお話をいただいたり、グループワークで新商品を提案したりと教授によって様々な講義形態があり、非常に楽しく深くマーケティングについて学ぶことができました。経営学やマーケティング論を学ぶ内に企業側の経営戦略だけではなく、消費者側のマーケティング戦略に伴う心理のうつりかわりについて興味を持ち、２年生からは「消費者心理」を学ぶゼミに所属しました。そのゼミでは一つテーマを掲げ、それに関するデータの収集、分析、プレゼンまで行い、消費者心理について学べるほか、自主性や協調性などの人間力も養うことができています。これからも自分が学びたいことを貪欲に追求していき充実した学生生活にしていきたいです。

市場戦略学科３年
中山　唯

市場戦略学科の特徴の一つは、学習した専門的な内容を日常で実践しやすいところです。例えば、スーパーなどで買い物をした際に、売れ行きのよい商品の陳列方法やパッケージに注目したり、塾講師のアルバイト先では授業で学んだ接客方法を試して生徒の反応を観察したりするなど、実体験として学び直すことができます。あらゆる商品やサービス、広告などがなぜヒットするのか、忘れられないのか、多面的な視点で考えることができるようになることも、魅力の一つです。また、学習を通じて「サービス・マーケティング」という学問に出会いました。目に見えないサービスを対象として、よりよいサービスを提供するための戦略提案を目的とする点に強く惹かれました。学部の先生方は、質問を聞きに行くなどした際に親身になってサポートしてくださいます。

地方で活躍する駒大OB・OG

駒澤大学の卒業生たちは、様々な企業や業界で活躍しています。ここでは、地方で活躍している駒大OB・OGの皆さんにスポットを当ててご紹介します。第10回は長野県の竹内さんです。

竹内　華奈子〔株式会社長野銀行　伊那東支店　営業係〕

長野県駒ヶ根市出身。伊那弥生ヶ丘高校卒業、
駒澤大学経営学部経営学科卒業（2018年3月）。
趣味は、ドライブ、温泉巡り、旅行。

「地元で働く魅力」

教育後援会会報をお読みいただいている皆さま、こんにちは。株式会社長野銀行で営業として働いております、竹内華奈子と申します。

私は、長野県駒ヶ根市で生まれ育ちました。マーケティングを学びたいという強い気持ちがあり、大学進学を機に、上京をしました。学生時代は、マーケティングを学び、より実践的な経験をしたいという気持ちから「中野香織ゼミナール」に所属し、広告研究をはじめとして、他大学との合同研究発表会や、企業への企画提案など、多岐にわたる経験をさせていただきました。通常、学生ではできないような貴重な体験をすることにより、本当に充実した学生生活を過ごすことができたと思います。学生時代の経験から、実際の現場でも学生時代に学んだことや経験を活かして、お客さまに分かりやすい提案を行うことができていると感じています。

私が就職活動を始めたのは大学3年生の冬でした。当初は、東京で就職することを考えていましたが、就職活動を進めるにつれて、自分は何のために働きたいかという疑問に直面しました。地元が大好きで、時間さえあれば帰省していたため、

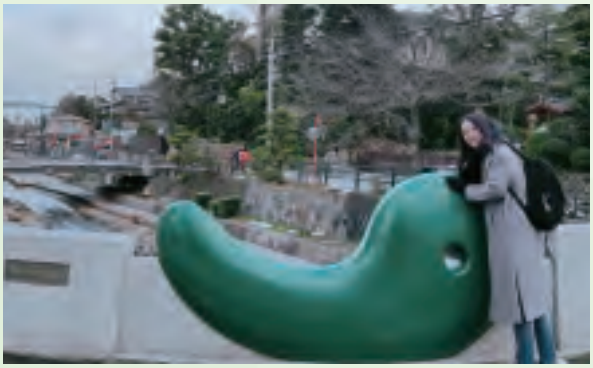
自分の力を仕事に注ぐなら地元の発展のために頑張りたいと考えるようになりました。そこで、地元企業への就職に重点を置き、就職活動を行っていました。

　また、就職活動を進めていくにつれて、自分の今後のキャリアを考えるようになりました。その一つが、子育てをしながら仕事を続けていくことが可能かということです。両親が共働きであった影響もあり、結婚、子育て中も仕事を続けたいと考えていました。もし、東京で就職し、結婚、子育てを考えた時に、東京には親がおらず、もし子育ての協力を求めたいと思った時、頼れる環境が約束されていないことは、不安でした。また、親に何かあった時に、すぐに助けに行けない点も自分にとって心配でもありました。地元に戻り、いざという時に、助け合える環境があれば安心して、精一杯仕事に打ち込めるのではないかと考え、地元就職を決めました。

　その中で、長野銀行に就職しようと思った決め手は、長野銀行は女性活躍推進に力を入れており、様々なライフプランに合わせたキャリアを選択できると感じたからです。また、お客さま一人ひとりに真摯に向き合い、寄り添う姿勢が見られた所も、自分にとっては大きな魅力でした。

　現在は、営業係として主に個人のお客さまをメインに、お借り入れの相談、資産形成の提案等を行っております。お客さまの大切なご資産に関わる仕事なので、責任の重い仕事ではありますが、お客さまに満足していただけるよう日々工夫をしながら仕事に取り組んでおり、充実した毎日を過ごしています。

　最後になりますが、駒大生の皆さん。就職活動にあたって、どんな会社に行きたいかという点も大切ですが、ぜひ、自分がどんな人生を過ごしたいかという点も大切にして欲しいと思います。仕事は自分の人生の一部だと、私は考えています。安心して働ける環境が整っているからこそ、社会人として活躍できると思います。色々な観点から考え、悔いのない就職活動となることを願っております。また、やりきった！悔いのない学生生活だった！と思えるように、充実した学生生活を過ごしてください。



特集③

気になる就職活動

どのような状況下でも、就職活動にスムーズに取り組むためには、早い時期から将来を見据えた事前準備が、ますます重要になってきています。ここでは、お子様が慌てず冷静に就職活動に取り組めるよう、キャリアセンターの職員にアドバイスを寄せてもらいました。お子様の有意義な学生生活と就職活動の両立に向けて、ぜひご参照ください。

「キャリアセンター通信」

キャリアセンター　鍵本　貴正

保護者の皆様にとって、お子様の学生生活、成績、卒業後の進路等、不安に思われていることがあるのではないかと思います。特に下宿しているお子様を持つ方は、直接話す機会が少ないため、尚更なのではないでしょうか。そこで、就職活動の現状について説明させていただきます。また、学生が卒業後に、自分らしくやりがいが持てる職業を取捨選択する目を持つため、キャリアセンターが実施している支援について触れていきたいと思います。

〈就職活動のスケジュールと実情〉

就職活動のルールについて、これまでは一般社団法人日本経済団体連合会（以下、経団連）が定めていました。しかし、経団連に加盟していない外資系やベンチャー企業を中心に、説明や選考を早期から実施している実情があります。

２０１８年の10月に２０２１卒学生以降、経団連はルールの撤廃を表明しました。以後、政府主導によるルールの策定がなされております。会社説明会等の広報活動は３年生の３月、面接等の選考活動については４年生の６月より解禁となり、経団連が策定していたスケジュールが維持されています。政府は経済団体等を通じ会員企業にルールの順守を周知させておりますが、罰則規定は設けられていないので、ますます早期化する傾向は否めません。

この原稿を執筆している４月中旬の現在におきましても、一部の企業では選考が開始されており、私どもにも学生から面接対策をお願いしたいとの相談も多々ございます。また、すでに内々定の報告も寄せられております。

３年次にインターンシップに参加した企業から、参加学生向けに早期選考を実施するという案内を受け、選考に進む流れがさらに加速している傾向があります。こういったことから、学生は早期に企業等との接点を持つことが重要です。ますますインターンシップに参加することの重要性が高まっています。

〈年次ごとの就職活動とその支援〉

【４年生】

３年生の３月から企業の広報活動が解禁され、就職情報サイトや企業ホームページ等で説明会の申込が一斉にスタートしました。学生は志望している企業にエントリーを開始し、エントリーシートを提出し始めるわけです。書類選考の結果、適性検査や面接選考に進みます。

従来であれば、皆様が本誌を手にするであろう７月に、企業の採用活動は第一クールを終え、

採用活動を終了する企業、第二クールへと継続する企業に分かれます。学生においては、内々定を獲得し就職活動を終える方、内々定の有無にかかわらず継続する方、公務員や教員から民間企業志望に切り替える方などそれぞれの分岐点を迎えます。しかし、今年に関しては新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、採用計画に大きな影響を与え混乱を招いております。例年以上に焦りや悩みを抱える学生が増えることでしょう。

キャリアセンターでは個別相談に加え、就職活動の進め方の改善を図るプログラムや、学内に企業を招聘し合同企業説明会を開催しております。また、本学学生を積極的に採用したい多くの企業から、年間を通して求人情報が届きます。思うような結果を得られず悩みを抱えているお子様には、是非キャリアセンターの利用を促してみてはいかがでしょうか。従来のような対応が難しい時期ではございますが、Ｗｅｂ面談をはじめとしたＩＣＴの活用を順次拡大し、できる限りの支援を進めております。キャリアセンターから発信される情報に意識を向けるよう併せてお伝えください。

【3年生】

6月のインターンシップ情報解禁に先駆け、就職情報サイトには夏期に実施される各企業のインターンシップ情報が掲載されています。一口にインターンシップと言っても実施形態は様々です。また、夏期以降に短期間で実施されるものも年々増加しており、企業は直接採用活動に繋げている傾向も否めません。積極的に参加することをお薦めします。

このインターンシップは、最初から企業を絞り込み過ぎず複数社参加することが大切です。人気企業は学生の応募が殺到するため、エントリーシートや面接が課せられます。この準備のためにも、自己分析をすることが大変重要となります。

過去の経験を掘り下げ、強み・弱みや将来の職業を選択する軸を見つける作業は、自分自身を客観的に捉え、他者にわかりやすく説明するうえで必須です。自己分析がどれだけ進められているかが、この先の就職活動を円滑に進める鍵となります。「自分のことはよくわかっているから大丈夫」と過信しがちです。保護者の皆様からお子様が幼少期に夢中になっていたことや、お子様の長所などお伝えしていただくことは、自己分析のヒントに繋がります。是非前向きなアドバイスをしていただければと思います。

例年、キャリアセンターでは駒大生の枠を設けた企業インターンシップの申込（6月～）を開始します。また、時期に合わせた各種セミナー（自己分析・応募書類対策・面接対策等）を企画し、夏休み以降には希望者全員と個別面談等で接点を持ち、就職活動を効果的に進められるよう支援しております。その他にも公務員や教員志望の学生に対しても年間を通じて様々なプログラムを準備しております。

【1年生・2年生】

入学時のオリエンテーション（今年度はＷｅｂでの実施）を皮切りに、早期からキャリア形成を意識づける様々な支援を実施しております。昨年度は、年間を通じてキャリアデザイン講座を実施し、グループワークやＯＢ・ＯＧから直接話が聞ける機会を設けました。

また、教員や公務員を目指す方は、早期から準備に取り掛かることが重要です。学外から講師を招き、試験対策のみならず特色ある関連講座を開講しております。

こうしたイベントへの積極的な参加と同時に、学生生活を主体的に過ごし、様々な経験から自己形成へと繋げてもらいたいと考えております。

最後に、現在は新型コロナウイルスの影響により学生を取り巻く環境は混乱を極めております。不安に感じられていると思いますが、キャリアセンターでは臨機応変に対応していきたい所存でございます。

今後も状況に合わせた支援や情報発信を続けて参りますので、お子様に是非利用を促していただければと思います。

就職活動体験記

この春（2020年３月）ご卒業されたお２人に、就職活動を振り返っての感想とメッセージを、お寄せいただきました。

就活はできるだけ早くから粘り強く

文学部社会学科社会学専攻卒業　田渕　巧海
［三菱電機トレーディング株式会社（専門商社）就職］

就職活動のスケジュールは思い通りにはいきません。これは私の就職活動の経験から言えることです。現在は、新型コロナウイルスの影響により、大学生の就職活動にも大きな支障が出ています。採用数を絞る、あるいは採用自体を中止する企業の話がメディアでも報じられています。

就職活動をこれから実際に行う後輩たちやそれを支援する方々は、とても不安に思われているでしょう。しかし、就職活動で行う対策自体は大きく変化しません。

選考は大きくＳＰＩなどの筆記試験、グループディスカッションや面接の口述試験の二つに分けられます。そして、筆記も口述も行った回数と慣れによって完成度を高められます。まだ将来に対して具体的なイメージが無いという人でも3年生になる頃合いならば対策をすぐにでも始めることを強くお勧めします。就職活動は長い期間かかることになるかもしれません。可能な限り余裕をもって行うことです。日々の生活の負担にならない位の対策を継続的に行うことで、自己分析や業界分析、その他の対策も幅広く行えます。

私は、３年生時には金融業界に強く興味を持っていました。その後インターンシップなどを通し自己や社会構造などへの理解が深まった結果、今の専門商社に内定をいただく運びとなりました。

ままならないことが多くあるかもしれませんが、可能な限り自分にとって良い結果を得るために早くから色々なことを考えて過ごすと良いと思います。

陰ながら皆さんのことを応援しています。頑張ってください。

恐れず本音で話そう

文学部英米文学科卒業　田畑　菜々花
［航空業界就職］

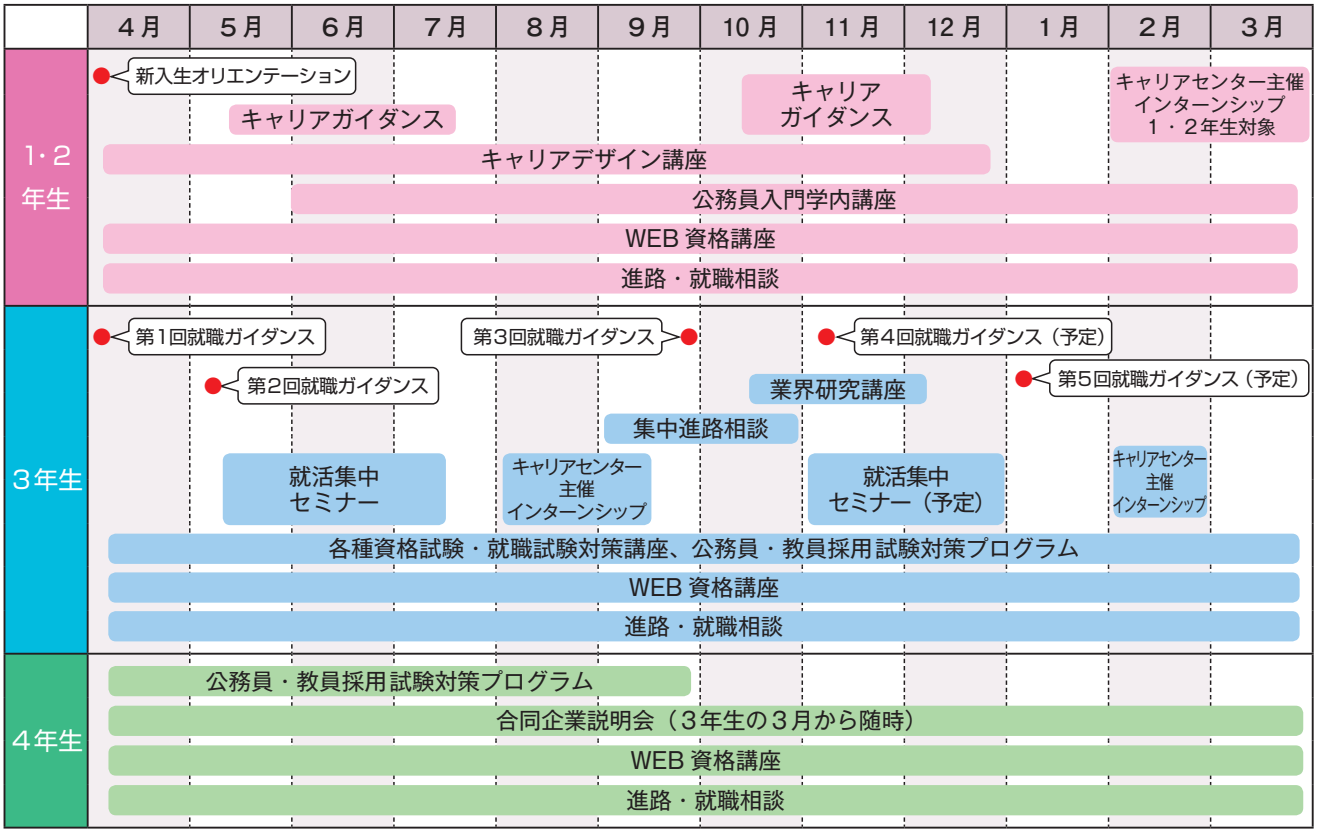
私が航空業界に興味を持ったのは、初めて日系航空会社を利用した大学2年生の時です。機内で様々な年代の女性が凛とした表情で活躍する姿に、同じ女性として私は魅力を感じました。この時抱いた憧れの気持ちはその後も薄れることはなく、「私もあの方々のように、重責を担いながらも誇りを持って活き活きと働く女性になりたい！」と航空業界を受けることを決めました。

しかし、最初は面接で自分の本心を話していいものなのかと悩んでいました。「もっと綺麗な言葉で自分を飾った方がいいのではないか」、「面接官の方々に悪い印象を与えてしまったらどうしよう」と、本音で話すことを恐れていたのです。しかし、内定はゴールではありません。演じた自分で内定をいただいても、入社後に苦しくなるのは自分です。入社した場所で長く働くためにも、私は飾らない自分を面接官の方々に見ていただこうと決めました。新社会人になった今、ありのままの私を受け入れてくださった企業に出会えて本当に幸せだと思っています。

皆さんにも、最初に感じた憧れの気持ちはぜひ大切にしていただきたいです。どんな些細なきっかけでも、深掘りをすれば自分を支えてくれる軸となります。自分を偽る必要はありません。自信を持って本音で面接官の方々に思いを伝えてください。

キャリアセンターでは、各年次向けの進路支援活動を行っています。１年生から４年生、また既卒者の相談にも応じ、就職のバックアップをしています。大学でのキャリア形成に役立つサポートを上手に活用することが、就職への近道です。ここでは、スケジュールをご覧になり、どのようにキャリアセンターと関わっていけばいいのか、各年次の目安としてください。多彩なサポートシステムを大いに利用しましょう！

キャリア・就職支援スケジュール



実施日時・教場などは「掲示」や「キャリアセンターのホームページ」でお知らせをしています。

◆ 事前申込要　◆ 事前申込不要　★ 受講料要　★ 受講料不要　■ 随時受付

各項目の解説				
	◆	★	新入生オリエンテーション	進路を考えるうえでこれからの学生生活がどのようにかかわっていくのかをお話しします。
	◆	★	キャリアガイダンス	新入生に納得して社会に出てもらうことを目的としたガイダンスです。
	◆	★	キャリアデザイン講座	低学年次から自分の将来について意識してもらい、キャリア・進路を考えていく講座です。
	◆	★	インターンシップ	一般企業や自治体で就業体験することで、自分なりの職業観の形成に役立ちます。
	◆	★	３年生就職ガイダンス	就職への心構え、就職戦線の状況解説講演会、就職活動時のマナーなどのアドバイスなど。
	◆	★	就活集中セミナー	学外の就職コンサルタントが「自己分析の仕方」「エントリーシートの書き方」「模擬面接」など実践的な就職活動の指導を行います。
	◆	★	業界研究講座	様々な業界の人事担当者が企業の姿や働くことの意義、求める人材像等をお話しします。
	◆	★	合同企業説明会	小規模のものから約 300 社が参加する大規模なものまで各種開催し、学内で企業が個別に採用の説明を行います。

就職・資格試験対策講座				
	◆	★	就職試験対策	公務員対策：専門学校（資格の大原）と提携し、充実したプログラムを用意。また、クラウド型学習サービス「公務員試験学習ツール」（㈱ TKC）が 1 年間無制限に利用可能。
	◆	★		教員採用試験対策学内講座：専門学校（東京アカデミー）と提携し、充実したプログラムを用意。
	■	★		文章（基礎力養成）講座：マスコミや広く一般の文章力を育成。
	◆	★		就職対策特別講座／マスコミ・エアライン講座：内定を獲得するための特訓プログラムです。
	◆	★		SPI 対策講座：SPI は多くの企業が入社試験に取り入れています。
	◆	★	資格試験対策	WEB 資格講座：MOS・FP 技能士・宅建士・簿記・TOEIC・秘書検定など学生に人気で仕事に役立つ 27 の WEB 資格講座が年間 1 万円（税別・テキスト代別）で受け放題。

オススメ情報			
	駒澤大学に送られてきた求人票を見るためのサイト	駒澤大学求人検索システム	本学学生であれば学外からも閲覧可能です。[KONECO] からアクセスしてください。
	本学 OB・OG が残してくれた就職活動の記録	キャリナビ	企業ごとにいつ頃・どのような試験があったか、どのような対策を行って内定を勝ち得たか、生きた情報です。キャリアセンターの資料室とホームページから閲覧可。

広報活動

会報の発行

毎年7、11、3月の3回発行しています。

駒澤大学での学生生活、大学からの情報、教育後援会の活動報告を紹介します。

※大切な情報もありますので、ご住所変更された際は大学に住所変更をお届けください。

カレンダー、パンフレットの作成

カレンダーは教育後援会の行事予定の他に学生の行事、授業の予定も記載されています。

3月発行の会報とともに翌年度のカレンダーをお送りします。

ホームページ

教育後援会の活動の他に、サークル情報、学生生活の報告等随時更新中です。

支　援

奨学金制度

- 経済的理由、私費留学生、成績優秀者

家計急変学生に対する一時給付金の支給

保護者（保証人）が死亡等により家計が急変し、修学を続けることが困難になった学生を対象に月額5万円を6カ月支給しています。

助成金・祝賀金・褒賞金

学生のサークル活動の育成･支援のために助成金、祝賀金の支給。また、功労が認められた団体･個人に褒賞金の支給を行っています。

教育施設等充実助成支援（令和元年度）

- 駒澤大学教育後援会奨学基金
- 家計急変一時給付金
- スポーツ推薦入学試験適用サークル学外指導者への補助費
- 学生への食育支援事業（100円朝食）
- 「駒Dining」夜間営業による玉川キャンパス利用サークルへの食育支援事業
- 学位記ファイルの発注（購入費補助）

駒澤大学 教育後援会の活動紹介

駒澤大学・大学院に在籍する学生の保護者（保証人）の皆さまを会員として、昭和 34 年に設立された組織です。大学と家庭との連絡を図り、教育効果の向上に協力すると共に、会員相互の親睦と福祉に寄与することを目的としております。

会員の皆さまの中から選出された委員が、様々な行事や広報の運営を行っております。

ここでは、教育後援会の活動を紹介いたします。

会員の皆さまが参加できる行事

定期総会・スプリングフェスティバル（サークル発表会）

５月第２土曜日

●**定期総会**…昨年度の活動等を会員の皆さまに報告します。

※令和２年度は大学での開催は中止（教育後援会ＨＰ上で開催）。

●**スプリングフェスティバル（サークル発表会）**…教育後援会主催、学生による学生のための企画研究イベント。各サークルが日頃の成果を皆さんに発表します。

※令和２年度は中止。

教育懇談会

５月～７月

駒澤大学と共催で、全国各地の会場に大学担当者と教育後援会代表が伺います。

大学の近況をご報告するとともに、学業成績や就職等の諸問題を直接教職員にご相談していただける会です。毎年、好評を得ています。

※令和２年度は中止。

新年賀詞交歓会

１月第４土曜日

毎年都内の会場で行われるこの会。美味しい料理を食べながら、教職員や同じ学部の保護者の方と交流できる機会です。サークルのアトラクション、クジ引き抽選会と楽しいイベントが盛りだくさんです。毎年11月号の会報で参加募集をしています。

一泊参禅研修会

秋に福井県の大本山永平寺、神奈川県の大本山總持寺において、隔年で毎年行っています。

普段の生活から離れ、曹洞宗の大本山で修行体験はいかがでしょうか？毎年７月号の会報で参加募集をしています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止または募集人員縮小による開催となる可能性がございます。

サークル応援

駒澤大学はサークルも頑張っています！皆さんで応援に行きましょう！

試合、発表会情報はホームページにてご確認ください。

2020 年度教育後援会執行部・監査紹介

会長　石井 晋一

副会長　内海 吉雄

副会長　小林 正和

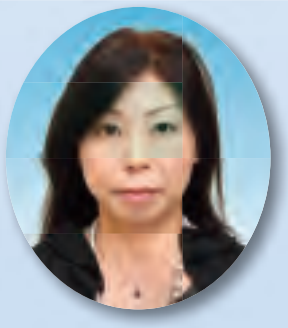
副会長　久保 伸吾

副会長　豊田 紀昭

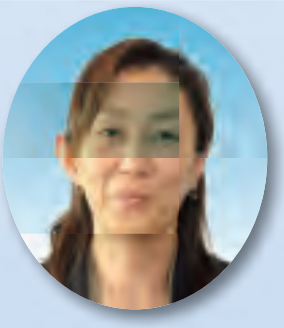
監　査　轟　勝之

監　査　武井 成浩

監　査　桒田 利光



顧　問　田中 弥生



顧　問　細谷 牧子

※特別顧問は除く

駒澤大学役職者紹介

学　長
教育後援会名誉顧問 長谷部 八朗

常勤監事 青山 伸一

総　長 永井 政之

理事長 松原 道一

財務局長
教育後援会名誉顧問 多良 和己

総務局長
教育後援会名誉顧問 土合 一夫

副学長
教育後援会名誉顧問 猿山 義広

副学長
教育後援会名誉顧問 日笠 完治

仏教学部長 石井 公成

図書館長 伊藤 秀一

学生部長
教育後援会学内幹事 兼村 栄哲

教務部長
教育後援会学内幹事 中野 達哉

経営学部長 小本 恵照

法学部長 中野 裕二

経済学部長 岩波 文孝

文学部長 橋詰 直道

法曹養成研究科長 松本 英俊

総合教育研究部長 竹田 幸夫

グローバル・メディア・スタディーズ学部長 山口　浩

医療健康科学部長 吉川 宏起

特集4

定期総会

教育後援会定期総会報告

教育後援会総務部部長
有馬　昌弘

令和2年5月9日。令和2年度の駒澤大学教育後援会の定期総会が開催されました。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、通常開催が困難となり、教育後援会ホームページ上で行うという61年の歴史の中でも前代未聞の事態となってしまいました。

web定期総会は、まず、司会の内海吉雄副会長から、4月25日に教育後援会ホームページで行われた、「駒澤大学教育後援会委員総会」での議決内容を本定期総会の議決とみなすこと、その根拠は「駒澤大学教育後援会会則第16条、第2項」によるものであるとの説明がありました。つづいて、田中弥生会長から、ホームページ上での開催に至った経緯の説明と挨拶があり、4月25日に議決した内容の報告がありました。これにより、審議事項（1）令和元年度教育後援会事業報告及び令和元年度教育後援会収支決算報告について、審議事項（2）令和元年度監査報告について、審議事項（3）令和2年度教育後援会事業計画（案）及び令和2年度教育後援会予算（案）について、審議事項（4）令和2年度会長、副会長、監査の選出について、審議事項（5）駒澤大学教育後援会会則改正（案）については、議決したことを確認致しました。

最後に伝統の新旧交代イベントです。田中弥生会長から石井晋一新会長へ61回目となる襷リレーが途切れることなく行われ、石井新会長の挨拶をもって、8分52秒に及ぶweb定期総会は閉会となりました。斯様な状況にもかかわらず、無事に定期総会が開催されたこと、関係各位の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

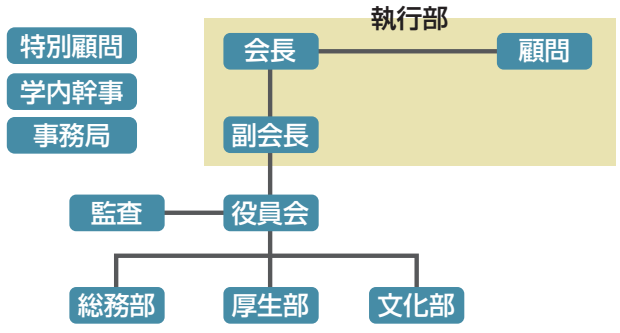
2020年度　教育後援会委員名簿

執行部・監査								
役　職	氏　名	学　科	役　職	氏　名	学　科	役　職	氏　名	学　科
会　長	石井　晋一	社福	副会長	豊田　紀昭	仏教	顧　問	田中　弥生	R2. 3卒
副会長	内海　吉雄	仏教	監　査	轟　勝之	現応経	顧　問	細谷　牧子	R2. 3卒
副会長	小林　正和	GM	監　査	武井　成浩	経営	特別顧問	平島　章	H31. 3卒
副会長	久保　伸吾	歴外	監　査	桒田　利光	経営			

総務部			厚生部			文化部		
役　職	氏　名	学　科	役　職	氏　名	学　科	役　職	氏　名	学　科
部　長	有馬　昌弘	歴外	部　長	小澤　妙子	現応経	部　長	富山　好美	GM
副部長	宮前　　忍	歴日	副部長	長谷部雅恵	商	副部長	古橋　明尊	GM
副部長	吉澤亜紀子	国文	副部長	原田さゆり	法律	副部長	笠井　正幸	法律
委　員	有馬　哲子	歴外	委　員	笠原　龍宗	歴日	委　員	小町　肇子	法律
委　員	伊東　愛恵	法律	委　員	笠原　孝江	歴日	委　員	印南　光子	地文
委　員	酒井　一浩	政治	委　員	森島　幸子	社福	委　員	笠井喜代美	法律
委　員	坂本　　淳	歴考	委　員	会田　直美	仏教	委　員	風間　孝子	地環
委　員	佐藤三枝子	法律	委　員	今関　有里	歴外	委　員	松波　千寿	GM
委　員	佐藤　真二	法律	委　員	池澤　貴子	経営	委　員	間　美和子	歴考
委　員	小山永久子	法律	委　員	榎戸　理恵	法律	委　員	井上　　学	地環
委　員	櫻井　由美	経済	委　員	酒井　雅彦	経営	委　員	内田　淳介	GM
委　員	筒井　俊雄	法律	委　員	角　　康弘	仏教	委　員	岡田　俊治	経済
委　員	筒井　睦海	法律	委　員	本田　　寛	経済	委　員	松田　哲也	歴外
委　員	中村　千代	仏教	委　員	湯澤　敬子	GM	委　員	松田　一実	歴外
委　員	三橋　聡子	経済	委　員	安部　裕一	国文	委　員	安藤　　諒	経営
委　員	戸田　　峰	国文	委　員	安部　和代	国文	委　員	岩田　博樹	政治
委　員	臼井真寿美	政治	委　員	尾形　　博	国文	委　員	岩田奈美江	政治
委　員	酒井　康彦	商	委　員	岡野　陽子	法律	委　員	石見　卓也	法律
委　員	酒井　恭子	商	委　員	杉野　友也	政治	委　員	櫻井　秀則	地環
委　員	坂元亜紀子	国文	委　員	平林　　実	心理	委　員	鈴木由美子	法律
委　員	佐藤　勝亮	経営	委　員	古郡　宏隆	心理	委　員	髙野　典夫	経営
委　員	佐藤　景子	経営	委　員	古郡　珠美	心理	委　員	山口　順子	法律
委　員	船橋　純子	政治	委　員	水野真智子	現応経			
委　員	黒木　藤乃	歴外						
委　員	小島　優幸	法律						
委　員	田畑　直之	法律						
委　員	田畑　　恵	法律						
委　員	野田　尚美	政治						
委　員	福田　早苗	法律						

※上記名簿は5月9日(土)定期総会時点のものです。

駒澤大学教育後援会組織図



■ 会長・副会長・監査・各部長・各副部長をもって役員会を構成する
■ 要望・提案等の処理
大学よりの要望等
　大学→執行部→役員会→委員総会
各部よりの提案・要望等
　各部長→執行部→役員会→委員総会

2019（令和元）年度　教育後援会収支決算書

自　2019 年 4 月 1 日　～　至　2020 年 3 月 31 日

収入の部　（単位　円）

項　目	2019 予算額（A）	決算額（B）	差異（B-A）	摘　要
前年度繰越金	64,742,600	64,742,600	0	
入会金	18,700,000	17,315,000	△ 1,385,000	@5,000 円× 3,463 名（入学者数） ※但し、入学辞退者等対象外となる人数も含む
会費	151,810,000	147,865,000	△ 3,945,000	@5,000 円× 29,573 件（年会費 10,000 円） ※但し、入学辞退や 9 月等対象外となる学生も含む
会合参加費	2,300,000	2,213,000	△ 87,000	夏季委員研修会・委員研修会の参加費
積立金取崩収入	0	4,318,998	4,318,998	60 周年記念事業積立金の取崩収入
雑収入	500,000	767,411	267,411	銀行利息（普通預金・定期預金）・その他
合計	238,052,600	237,222,009	△ 830,591	

支出の部　（単位　円）

	項　目	2019 予算額（A'）	決算額（B'）	差異（A'-B'）	摘　要
運営費	会議費	1,450,000	804,827	645,173	総会・役員会等諸経費
	消耗品費	70,000	72,584	△ 2,584	事務用品・消耗品
	印刷製本費	500,000	399,660	100,340	定期総会資料等印刷費
	通信費	400,000	395,382	4,618	各種会議等案内状送料・切手等諸経費
	旅費交通費	2,230,000	1,751,188	478,812	支部長、副支部長の総会等出張費・委員の委員会等交通費
	運営渉外費	220,000	192,000	28,000	卒業アルバム等購入費
	ホームページ経費	2,300,000	2,182,602	117,398	ホームページ更新・管理料等諸経費
	運営雑費	1,850,000	1,845,660	4,340	応援のぼり・応援旗・撮影料等諸経費
	計	9,020,000	7,643,903	1,376,097	
一般事業費	研修費	12,400,000	9,532,750	2,867,250	会員研修会・新年賀詞交歓会等諸経費
	教育懇談会費	12,100,000	8,653,853	3,446,147	教育懇談会 印刷費、荷物等発送費、役員出張費、昼食費、現地経費など諸経費
	各部活動費	3,240,000	1,934,796	1,305,204	各部（執行・総務・厚生・文化）活動諸経費
	支部活動費	2,880,000	1,800,133	1,079,867	支部事務費及び運営補助費
	会報等発行費	17,040,000	16,691,749	348,251	会報及び卓上カレンダー作成等経費
	弔慰金	1,260,000	540,000	720,000	会員・学生・教職員弔慰金
	事業渉外費	5,630,000	4,117,782	1,512,218	サークル応援・各種学校関連行事への参加費等経費
	事業雑費	100,000	0	100,000	掲示物筆耕料・学生アルバイト料
	計	54,650,000	43,271,063	11,378,937	
特別事業費	学生指導費	1,400,000	1,352,175	47,825	卒業証書（学位記）ファイル購入経費
	課外活動学外指導者指導助成金	4,950,000	3,545,000	1,405,000	学外指導者への指導助成経費
	学生奨励費	3,400,000	1,652,000	1,748,000	学生団体及び個人への祝賀金・支援金
	家計急変学生一時給付金	4,800,000	900,000	3,900,000	家計急変学生一時給付金
	奨学給付金	26,000,000	26,000,000	0	教育後援会奨学金（家計・成績・留学生）
	国際交流助成金	150,000	150,000	0	国際親善協会賛助金
	スポーツ強化助成金	8,000,000	7,000,000	1,000,000	スポーツ推薦サークルの強化助成
	文化振興助成金	1,000,000	0	1,000,000	文化・芸術・音楽系サークルの強化助成
	就職・キャリア支援助成金	1,600,000	1,127,520	472,480	就職ガイドブック、その他
	食育支援事業助成金	15,100,000	12,236,818	2,863,182	100 円朝食助成、玉川キャンパス食育助成
	教育施設等充実助成金	1,460,000	0	1,460,000	東洋経済「デジタルコンテンツ・ライブラリー」（大学向け）経費、ごみ入れ、屋外ベンチ等の助成
	大規模自然災害被災者見舞金	1,200,000	1,770,000	△ 570,000	大規模自然災害の被災者見舞金
	計	69,060,000	55,733,513	13,326,487	
繰入金	奨学基金積立金	0	0	0	奨学基金のための積立金
	新規事業積立金	10,000,000	10,000,000	0	新規事業のための積立金
	キャンパス整備助成積立金	30,000,000	30,000,000	0	キャンパス整備助成のための積立金
	60 周年記念事業積立金	5,000,000	5,000,000	0	60 周年記念事業のための積立金
	計	45,000,000	45,000,000	0	
	予備費	60,322,600	0	60,322,600	予算が不足した場合は、予備費を使用する
	合計	238,052,600	151,648,479	86,404,121	
	次年度繰越金	0	85,573,530	△ 85,573,530	

積立金明細書　2019（令和元）年度

2020 年 3 月 31 日現在

（1）普通預金　（単位　円）

銀行名	預金残高
三菱 UFJ 銀行　世田谷支店（普 0561496）	82,735,153
みずほ銀行　駒沢支店（普 1022214）	2,838,377

（2）奨学基金積立金　（単位　円）

2018 年度末累計額	2019 年度積立額	積立金取崩額	合計	銀行名
303,353,070	0	0	303,353,070	みずほ銀行

（3）新規事業積立金　（単位　円）

2018 年度末累計額	2019 年度積立額	積立金取崩額	合計	銀行名
96,246,413	10,000,000	0	106,246,413	三菱 UFJ 銀行

（4）キャンパス整備助成積立金（150,000,000 円）　（単位　円）

2018 年度末累計額	2019 年度積立額	積立金取崩額	合計	銀行名
90,000,000	30,000,000	0	120,000,000	三菱 UFJ 銀行
60,000,000	0	0	60,000,000	みずほ銀行

（5）60 周年記念事業積立金　（単位　円）

2018 年度末累計額	2019 年度積立額	積立金取崩額	合計	銀行名
10,000,000	5,000,000	15,000,000	0	三菱 UFJ 銀行 他

※ 2019 年度中に 60 周年記念事業を実施・終了し、積立金の取崩しを行った。

上記の通り報告いたします。
2020 年 4 月 14 日

駒澤大学教育後援会　　会長　田中　弥生

2020（令和２）年度　教育後援会予算書

自　2020年4月1日　～　至　2021年3月31日

収入の部　（単位　円）

項目	2020予算額(A)	2019予算額(B)	2019決算額	差異（A-B）	摘要
前年度繰越金	85,573,530	64,742,600	64,742,600	20,830,930	
入会金	17,315,000	18,700,000	17,315,000	△ 1,385,000	@5,000円×3,463名（入学者数） ※但し、入学辞退者等対象外となる人数も含む
会費	147,865,000	151,810,000	147,865,000	△ 3,945,000	@5,000円×29,573件（年会費10,000円） ※但し、入学辞退や9月等対象外となる学生も含む
会合参加費	2,300,000	2,300,000	2,213,000	0	夏季委員研修会・委員研修会の参加費
積立金取崩収入	0	0	4,319,007	0	60周年記念事業積立金の取崩収入
雑収入	500,000	500,000	767,411	0	銀行利息（普通預金・定期預金）・その他
合計	253,553,530	238,052,600	237,222,018	△ 15,500,930	

支出の部　（単位　円）

	項目	2020予算額(A')	2019予算額(B')	2019決算額	差異（A'-B'）	摘要
運営費	会議費	1,050,000	1,450,000	804,827	△ 400,000	総会・役員会等諸経費
	消耗品費	80,000	70,000	72,584	10,000	事務用品・消耗品
	印刷製本費	500,000	500,000	399,660	0	定期総会資料等印刷費
	通信費	450,000	400,000	395,382	50,000	各種会議等案内状送料・切手等諸経費
	旅費交通費	2,100,000	2,230,000	1,751,188	△ 130,000	各県支部長などの総会等出張費・委員の委員会等交通費
	運営渉外費	320,000	220,000	192,000	100,000	卒業委員に対しての卒業アルバム等購入費
	ホームページ経費	2,300,000	2,300,000	2,182,602	0	ホームページ更新・管理料等諸経費
	運営雑費	1,750,000	1,850,000	1,845,660	△ 100,000	応援のぼり・応援旗・撮影料等諸経費
	計	8,550,000	9,020,000	7,643,903	△ 470,000	
一般事業費	研修費	10,750,000	12,400,000	9,532,750	△ 1,650,000	会員研修会・新年賀詞交歓会等諸経費
	教育懇談会費	3,180,000	12,100,000	8,653,853	△ 8,920,000	教育懇談会 印刷費、荷物等発送費、役員出張費、昼食費、現地経費など諸経費
	各部活動費	3,400,000	3,240,000	1,934,796	160,000	各部（執行・総務・厚生・文化）活動諸経費
	支部活動費	4,094,000	2,880,000	1,800,133	1,214,000	支部事務費及び運営補助費
	会報等発行費	18,100,000	17,040,000	16,691,749	1,060,000	会報及び卓上カレンダー作成等経費
	弔慰金	1,260,000	1,260,000	540,000	0	会員・学生・教職員弔慰金
	事業渉外費	6,980,000	5,630,000	4,117,782	1,350,000	サークル応援・各種学校関連行事への参加費等経費
	事業雑費	0	100,000	0	△ 100,000	掲示物筆耕料・学生アルバイト料
	計	47,764,000	54,650,000	43,271,063	△ 6,886,000	
特別事業費	学生指導費	1,800,000	1,400,000	1,352,175	400,000	卒業証書（学位記）ファイル購入経費
	課外活動学外指導者指導助成金	4,950,000	4,950,000	3,545,000	0	学外指導者への指導助成経費
	学生奨励費	3,400,000	3,400,000	1,652,000	0	学生団体及び個人への祝賀金・支援金
	家計急変学生一時給付金	9,900,000	4,800,000	900,000	5,100,000	家計急変学生一時給付金
	奨学給付金	46,000,000	26,000,000	26,000,000	20,000,000	学内奨学金資金
	国際交流助成金	140,000	150,000	150,000	△ 10,000	国際親善協会賛助金
	スポーツ強化助成金	8,000,000	8,000,000	7,000,000	0	スポーツ推薦サークルの強化助成
	文化振興助成金	1,000,000	1,000,000	0	0	文化・芸術・音楽系サークルの強化助成
	就職・キャリア支援助成金	1,600,000	1,600,000	1,127,520	0	就職ガイドブック、その他
	食育支援事業助成金	15,600,000	15,100,000	12,236,818	500,000	100円朝食助成、玉川キャンパス食育助成
	教育施設等充実助成金	0	1,460,000	0	△ 1,460,000	東洋経済「デジタルコンテンツ・ライブラリー」（大学向け）経費、ごみ入れ、屋外ベンチ等の助成
	大規模自然災害被災者見舞金	1,800,000	1,200,000	1,770,000	600,000	大規模自然災害の被災者見舞金
	計	94,190,000	69,060,000	55,733,513	25,130,000	
繰入金	奨学基金積立金	0	0	0	0	奨学基金のための積立金
	新規事業積立金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	新規事業のための積立金
	キャンパス整備助成積立金	40,000,000	30,000,000	30,000,000	10,000,000	キャンパス整備助成のための積立金
	60周年記念事業積立金	0	5,000,000	5,000,000	△ 5,000,000	2019年度に終了した60周年事業積立金
	計	50,000,000	45,000,000	45,000,000	5,000,000	
予備費		53,049,530	60,322,600	0	△ 7,273,070	予算が不足した場合は、予備費を使用する
合計		253,553,530	238,052,600	151,648,479	15,500,930	

2020（令和２）年度　教育後援会特別会計予算書

（1）奨学基金積立金特別会計　（単位　円）

2019年度末累計額	2020年度積立額	積立金取崩額	繰越額
303,353,070	0	0	303,353,070

（2）新規事業積立金　（単位　円）

2019年度末累計額	2020年度積立額	積立金取崩額	繰越額
106,246,413	10,000,000	0	116,246,413

（3）キャンパス整備助成積立金　（単位　円）

2019年度末累計額	2020年度積立額	積立金取崩額	繰越額
180,000,000	40,000,000	0	220,000,000

駒澤大学教育後援会会則

第1章 総則

●名称及び所在地●

第1条 本会は、駒澤大学教育後援会と称し、本部を東京都世田谷区駒沢1丁目23番地1号（駒澤大学内）に置く。

●目的●

第2条 本会は、駒澤大学（以下「大学」という。）と家庭との緊密なる連絡を図り、その教育的効果の向上に資するとともに、併せて会員相互の親睦と福祉に寄与することを目的とする。

●事業●

第3条 本会は、第2条に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 懇談会、研修会、講演会等の開催に関する事業
(2) 会報及びその他刊行物の発行及び配布に関する事業
(3) 大学施設整備及び教育用設備機器の拡充援助に関する事業
(4) 奨学金及び家計急変学生一時給付金給付に関する事業
(5) 教育相談及び就職情報等に関する事業
(6) スポーツ強化助成及び文化振興助成に関する事業
(7) 福利厚生に関する事業
(8) その他、大学、会員、学生との連絡調整に関し、必要な事業

●組織●

第4条 本会は、大学に在学する全学生の父母又は保証人を会員として組織する。

第2章 役員及び委員

●役員●

第5条 本会に、次の役員を置く。

(1) 会長　1人
(2) 副会長　4人
(3) 各部部長　1人
(4) 各部副部長　2人
(5) 監査　若干人
(6) 学内幹事　若干人

●役員の選出●

第6条 役員の選出は、次のとおりとする。

(1) 会長・副会長及び監査は、会員の中から役員会並びに委員総会において推挙し、総会の議を経て決定する。会長は、副会長及び監査にその職を委嘱する。
(2) 各部部長及び副部長は、会員の中から役員会において推挙し、委員総会の議を経て決定する。会長は、各部部長及び副部長にその職を委嘱する。
(3) 学内幹事は、大学と協議の上、会長が委嘱する。

●役員の任務●

第7条 役員の任務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、本会を代表して会務を総理し、会議の議長となる。
(2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。
(3) 各部部長は、各部の業務を総括し、その部会の議長となる。
(4) 副部長は、部長を補佐し、部長事故あるときはこれに代わる。
(5) 監査は、会務及び会計を監査し、必要あるときは委員総会の招集を要求することができる。
(6) 学内幹事は、本会の事務執行に協力するものとする。

●役員の任期●

第8条 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

❷前項にかかわらず、次期役員が決定するまでは、その業務を執行するものとする。

●委員●

第9条 本会に委員若干人を置く。

❷委員は、会員の中から役員会が推薦し、委員総会の議を経て会長が委嘱する。

●各部委員会●

第10条 各部委員会は、必要に応じ部長がこれを招集し、業務分掌に伴う事業を執行する。

●委員の任期●

第11条 委員の任期は、その子女の最短修業年限とする。

●顧問●

第12条 本会に、名誉顧問、特別顧問及び顧問を置くことができる。

❷名誉顧問は、学長、各副学長及び各局長を推戴し、重要な事項について会長の諮問に応ずる。

❸特別顧問は、顧問経験者の中から若干名を、役員会の推薦により会長が委嘱し、重要な事項について会長の諮問に応ずる。本学内の別組織役員を兼任してはならない。特別顧問の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

❹顧問は、役員会の推薦により会長が委嘱し、重要な事項について会長の諮問に応ずる。ただし、任期は1年とする。

第3章 機関

●機関●

第13条 本会に、次の機関を置く。

(1) 総会
(2) 委員総会
(3) 役員会
(4) 執行部会

●総会●

第14条 総会は、本会の最高決議機関であり、会長が年1回これを招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を招集することができる。

●議決●

第15条 総会の議事決定は、出席会員の過半数の同意をもってこれを決する。

●委員総会●

第16条 委員総会は、役員及び委員をもって構成し、必要に応じて会長がこれを招集する。ただし会長は、推挙された新役員候補者のオブザーバー参加を認めることができる。

❷委員総会は、総会に次ぐ議決機関であり、本会事業の予算、決算その他必要な事項を審議するとともに、

緊急により事業遂行に支障をきたすおそれのあるときは、これを議決することができる。

❸前項による場合、会長はその経過を総会において報告し、追認を受けなければならない。

●役員会●

第17条　役員会は、役員をもって構成するものとする。

❷ただし会長は、推挙された新役員候補者のオブザーバー参加を認めることができる。

❸会長は必要に応じこれを招集し、全ての会務の企画・立案し業務を執行する。

●執行部会●

第18条　会長・顧問・副会長をもって執行部会を構成するものとする。

❷ただし会長は、推挙された会長・顧問・副会長候補者及び特別顧問のオブザーバー参加を認めることができる。

❸会長は必要に応じて、これを招集することができる。

第4章　事業の運営

●業務の分担●

第19条　本会は、業務を分担するため、分掌機関として次の部を置く。

(1)総務部
(2)厚生部
(3)文化部

●事務局●

第20条　本会の事務局は、駒澤大学学生部厚生課とし、諸般の事務を掌る。

第5章　会費及び会計

●会計年度●

第21条　本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

●経費●

第22条　本会の経費は、入会金及び会費その他の収入をもって支弁する。

●会費及び入会金●

第23条　本会の会員は、入会金及び会費を負担する。

(1)入会金は、5、000円とし、入学時に納入する。なお、入学者が過去に大学（大学院含む）または駒澤短期大学に在籍し入会金を納めた者並びに国費外国人留学生及び交換留学生から徴収はしない。

(2)会費は、年額10、000円とし、毎年4月に納入するものとする。ただし、半期分を毎年4月及び9月に分割納入することができる。なお、国費外国人留学生及び交換留学生から徴収はしない。

❷入会金及び会費は本会に代わって大学が学納金とともに代理徴収する。

●予算及び決算等●

第24条　会長は、総会に当事業年度の予算及び事業計画を提出してその議決を求め、かつ、前事業年度の決算及び事業報告について承認を求めなければならない。

❷会長は、予算が成立するまでの間、通常の業務を遂行するに必要な経費の金額に限り支出することができる。

●特別会計●

第25条　会長は、総会の承認を得て、特別の支出を目的とする特別会計を設けることができる。

❷会長は、特別会計の決算又は、事業年度末の現況について定期総会の承認を求めなければならない。

●監査報告●

第26条　監査は、各事業年度における業務の執行及び会計を監査した結果について、翌事業年度の定期総会において報告しなければならない。

第6章　支部の設置

●支部●

第27条　本会に支部を置くことができる。

❷支部の設立及び運営等については、細則をもって別にこれを定める。

第7章　補則

●会則の改廃●

第28条　この会則の改廃については、総会の議を経なければならない。

●雑則●

第29条　この会則に定めないものは、すべて委員総会に諮り、決定するものとする。

附則

○この会則は、平成12年5月21日から施行する。

○この会則は、令和2年5月10日から施行する。

誌面スペースの都合上、附則項目は途中を省略しています。詳細は教育後援会事務局までお問い合わせください。

駒澤大学教育後援会のホームページを更新し、スマートフォンやタブレット端末などでも一段と閲覧しやすくなりました。

駒澤大学教育後援会では、近年のスマートフォン普及に伴い、モバイルデバイス（iPhone、iPad、Android 等）閲覧に対応するホームページにリニューアルいたしました。また、GMO グローバルサインが提供する SSL サーバ証明書は、認証局運用規定(CPS)および利用規約に基づいて提供され、WEB サイトのセキュリティを強化しています。

https://www.komazawa-k.org

令和2年度 後期学費等納入のお知らせ

○本年度学費等を分割納入された方は、後期分を期限内に納入してください。

納入期限

後期学費等納入期限　9月23日（水）

❶後期学費等振込用紙は、8月上旬以降郵送いたします。
大学所定振込用紙をご利用のうえ、金融機関窓口から納入してください。納入は現金に限ります。
ただし、ゆうちょ銀行からの振込みは、口座からのみとなりますので、事前にゆうちょ銀行窓口で振込方法等について確認をしてください。
※10万円を超える現金の振込みには、金融機関窓口において運転免許証・健康保険証・パスポートなどの公的な本人確認書類の提示を求められることがあります。

❷大学所定振込用紙以外で納入する場合は、大学所定振込用紙記載の「振込依頼人コード10桁」及び「学生氏名」を必ず記載し、振込金額を間違わないよう納入してください。
なお、不備の場合、学生の特定及び入金確認ができないため、納入控え等の提出をお願いする場合があります。

❸振込用紙を紛失した場合、財務部までご連絡ください。

❹いったん納入された学費等は、お返ししません。
○納入期限までに納入できない特別な事情がある場合、納入期限を延期することができますので、財務部までご連絡ください。所定の「学費等延納願」を9月23日（水）までに提出してください。保証人・学生それぞれの署名捺印が必要です。
○修学支援新制度の授業料減免対象者（申請者を含む）の振込用紙発送時期及び納入期限は異なります。

問い合わせ先

財務部学費係
TEL 03-3418-9076
FAX 03-3418-9071

卒業アルバムのご案内

卒業アルバムに寄せられた写真や言葉は、何十年もの時間を経ても色褪せずにそのときの記憶を鮮明に残します。アルバムを見返すと、当時の思い出を蘇らせてくれ、長年の時間の経過とともに、アルバムの価値はますます上がっていくでしょう。

卒業アルバムには卒業年次生の個人写真や、ゼミ・サークル・友人との写真、入学式・学園祭・卒業式などの行事、キャンパス風景がフルカラーで掲載されています。卒業年次生の個人写真の撮影会は年数回、大学構内で実施しています。ご都合が合わない場合は個人写真の持ち込みも受け付けています。また、サークル・ゼミ・友人・有志などの写真の持ち込みもお待ちしております。

アルバムに掲載された一枚一枚の写真には、一人ひとりの大学時代の思い出が込められています。卒業してから10年、20年と時間が経ち、ふとアルバムを見返した時に、卒業生にもご家族にも楽しんでいただけるアルバムですので、お申し込みをお待ちしています。

❶卒業アルバム代金
予定価格一冊8,000円（送料・税込）

❷申込方法
秋に保証人様宛にダイレクトメールを発送する予定です。購入希望の方は同封する「振込用紙」にご記入の上、お申し込みください（詳細はダイレクトメールをご参照ください）。

❸卒業アルバムの送付について
「振込用紙」に記載された送付先へ卒業後の6月末に発送いたします。

※写真はイメージです

問い合わせ先

学生部学生係
TEL 03-3418-9064

奨学金について　学生部厚生課

■ 学内奨学金について ■

駒澤大学では、大学独自の奨学金として、学業奨励型・経済支援型・入試時申請型の３種類の奨学金を用意しています。

学業奨励型奨学金である「学業成績最優秀者奨学金（給付額：50 万円）」は、各学科において最も優秀な学業成績を修めた学生に６月下旬に奨学金を給付しました。この他、法科大学院生対象の奨学金もあります。

経済支援型奨学金は、経済的理由により修学が困難ながら成業する向上心をもつ学生に奨学金として「駒澤大学百周年記念奨学金（給付額:50 万円）」、「駒澤大学駒澤会奨学金（給付額:20 万円）」、「駒澤大学同窓会奨学金（給付額:10 万円）」、「大学院給付奨学金（給付額：50 万円）」を７月下旬（前期分）に給付する予定です。

入試時申請型奨学金である「自己推薦入試（総合評価型）奨学金（給付額：50 万円）」「駒澤大学全学部統一日程入学試験奨学金（給付額：30 万円）」「駒澤大学新人の英知（入試特待生）奨学金（給付額：授業料相当額）」は、入学試験出願時に募集し、採用された奨学生に、各奨学金を６月下旬（前期分）に給付しました。

■ 高等教育の修学支援新制度について ■

経済的な理由で学び続けることをあきらめないよう、国による高等教育の修学支援新制度が 2020 年４月からスタートしました。

支援の対象者は、「世帯収入や資産の要件を満たしていること」、「学ぶ意欲がある学生であること」の２つの要件を満たす必要があります。

高等教育の修学支援新制度は、「給付奨学金」と「授業料等減免」の２つの支援からなります。「給付奨学金」は日本学生支援機構（JASSO）による選考、「授業料減免」は JASSO 選考結果に基づき駒澤大学の認定がなされます。

次の募集時期は９～ 10 月頃を予定しています。詳細は KONECO や奨学金ウェブサイトでお知らせします。

★支援を受けられる年収の目安と支援額

支援対象者	支援区分	世帯収入の目安	支援額
住民税非課税世帯の学生	第Ⅰ区分	～約 270 万円	満額
住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生	第Ⅱ区分	～約 300 万円	満額の 2/3
	第Ⅲ区分	～約 380 万円	満額の 1/3

※世帯収入の目安（世帯モデル…両親・本人・中学生の家族４人世帯の場合）

★給付奨学金の支給月額

支援対象者	支援区分	自宅通学	自宅外通学
住民税非課税世帯の学生	第Ⅰ区分	38,300 円（42,500 円）	75,800 円
住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生	第Ⅱ区分	25,600 円（28,400 円）	50,600 円
	第Ⅲ区分	12,800 円（14,200 円）	25,300 円

※生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人は、カッコ内の金額になります。

★授業料の免除・減額の上限額

支援対象者	支援区分	授業料
住民税非課税世帯の学生	第Ⅰ区分	約 70 万円
住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生	第Ⅱ区分	約 47 万円
	第Ⅲ区分	約 23 万円

※授業料の減免額については、各学科により異なります。

文部科学省
高等教育の
修学支援新制度
特設サイト

■ 緊急修学支援金について ■

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、本学では５月８日より開始した授業を C-Learning、YeStudy、Google Meet などを活用し、原則としてインターネットを介して実施しております。その受講環境整備等のため、学生１人あたり５万円の緊急修学支援金を給付することを決定しました。申請は、学生本人が KONECO 内の申請フォームから行います。５月 12 日から申請受付、20 日から給付を開始しました。６月 22 日時点で 90% を超える学生に給付を終えています。なお、申請は令和３年１月７日まで受け付けています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、家計状況が急変した方もいらっしゃることと思います。そのような方への支援としては、国による高等教育の修学支援新制度や日本学生支援機構の貸与型奨学金等があります。詳しい情報は、KONECO や奨学金ウェブサイトでお知らせしていますのでご確認ください。

新型コロナウイルス感染症に係る影響を受けた学生等に対する経済的支援について
https://www.komazawa-u.ac.jp/campuslife/scholarship/post-214.html

➡こちらからもアクセスできます。

協定校への短期語学セミナー参加のすすめ

国際センター

国際センター事務室では、語学力の向上と外国での異文化体験を目的に、短期語学セミナーを毎年、春季にも実施しています。このセミナーは、左記の二つの協定校への約1カ月間の語学研修で、修了後には単位認定もされます。参加費用は授業料、渡航費、食費、宿泊費、保険料等を含めて各大学、左記のとおりを予定しています。学内各所に配置されるパンフレット、国際センターのホームページ、または学内の掲示板で日程などを告知し、9月下旬に春季の募集説明会を開きます。海外留学や就職活動を視野に入れたTOEFL®やTOEIC®L&Rの本試験の受験へ向けて、この語学セミナーへの参加をぜひ一度ご検討ください。

◆クィーンズランド大学英語セミナー

自然との調和に優れ、都会的発展の様相をも見聞できるブリスベンは、その温暖な気候と陽気な風土で「太陽の都市」と呼ばれています。その都心部から程近い所に、美しく広大なキャンパスを有するクィーンズランド大学でおこなわれる本セミナーの英語の授業は、実生活に即した日常会話疑似体験を取り入れたり、現地学生との交流を盛り込んだりと、変化に富んだ内容となっています。

日　程　令和3年2月中旬から約5週間（予定）
参加費　47万円（昨年度参考額）
定　員　40人
宿　泊　ホームステイ5週間
内　容　英語授業・オーストラリア文化講義・観光
引　率　なし

◆アルカラ大学スペイン語セミナー

アルカラ大学は、1499年に創立されたヨーロッパ最古級の大学として知られており、スペイン中央のマドリードから電車で30分のところにあるアルカラ・デ・エナーレスという街にあります。ホームステイをしながらスペインの生活スタイルを体感し、様々な国から来た学生とスペイン語を学びます。

日　程　令和3年2月中旬から約3週間（予定）
参加費　38万4千円（昨年度参考額）
定　員　15人
宿　泊　ホームステイ3週間
内　容　スペイン語授業・スペイン文化体験・観光
引　率　なし

◆英語学習のための課外講座について

海外留学や就職活動のための語学力向上に向け、毎日学べる英会話講座とTOEFL®・TOEIC®L&R試験対策講座を用意しています。

毎日学べる英会話は、月曜日から金曜日まで毎日授業の空き時間にネイティブの先生と英会話授業を行います。日本人の苦手とする会話力をつけることで、英会話への抵抗感をなくし、総合的な英語力アップにつながります。

TOEFL®・TOEIC®L&R試験対策講座は短期集中でテストの得点アップのための対策を行います。TOEFL・ITP®・TOEIC®・IP等の団体受験も学内でできますので、ぜひ積極的に活用してください。

☆詳しくは、国際センター事務室までお問い合わせください。
TEL(03)3702・9732
☆英語学習のための課外講座申し込みは㈱KUサポートまで。
TEL(03)3418・9525

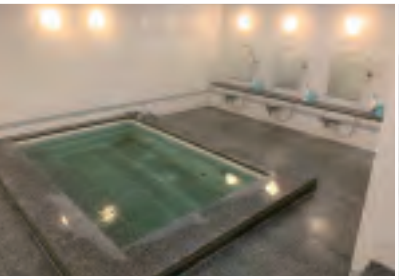
富浦セミナーハウス見学記

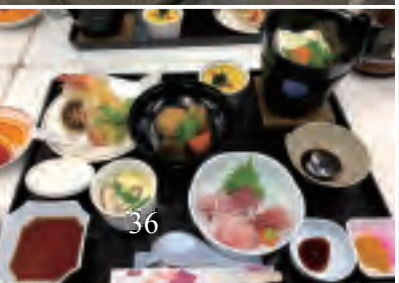
教育後援会副会長
内海 吉雄

2020年1月25日（土）、26日（日）、執行部メンバーは、１泊２日で富浦セミナーハウスを見学に行って参りました。富浦セミナーハウスとは、千葉県南房総の国定公園大房岬にあり、学生、教職員、後援会会員などが利用できる教育・厚生施設です。平成３年に建設完了し、大学のセミナーやサークルの研修などに利用されています。教育後援会30周年記念事業として、2億9400万円を建設資金として大学へ寄贈しました。鉄筋コンクリート3階建てで、セミナー室、図書室、教材室、講師室、娯楽室、食堂があり、室外にはテニスコート、パターゴルフ場が完備されています。また、丘の中腹にある施設からの眺めは素晴らしく、海岸までは歩いて数分で行けます。研究会や研修会、釣りやマリンスポーツの拠点として利用者が多い人気施設となっています。

当日、レンタカーを借りてアクアラインを利用すると１時間30分ほどで、富浦セミナーハウスに到着しました。富浦セミナーハウスは、3階建ての収容人数100人程のとても立派な建物です。今回、男性が宿泊した部屋は、和室とベッド2つの洋室で、５人で泊まっても十分な広さでした。女性が宿泊した部屋は和室のみでしたが、こちらも十分な広さでした。17時から22時まで大浴場を利用でき、男女共に天井が高く大きなお風呂でした。白を基調にした内装で清潔感がある建物で、食堂の厨房もとても綺麗でした。そこで調理される夕食は、お刺身をはじめ煮物、天ぷらと豪華なお料理ばかりでした。もちろん、お味はどれも美味しかったです。そして、朝食も付いて１泊２食付きで1人6000円（税別）です。

今回、見学して感じたことは、このような立派な施設があることを、もっと広くお知らせして、利用していただける学生、教職員を増やしたいと思いました。基本的に学生のための施設ですが、ご父母・ご家族のご利用も可能です。今後は、各部で委員研修として合宿を企画するなどし、当施設を利用して親睦を深めてみてはと思います。利用する際は、駒澤大学の窓口（学生部と財務部）で手続きするだけです。是非、当記事をお読みになったご父母の方も、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。





一泊参禅研修会

参加募集

一泊参禅研修会（会員研修会）は、大本山『永平寺』と『總持寺』において、隔年で毎年開催しております。本年度は、大本山『總持寺』（神奈川県）において、下記の日程により開催いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

記

日　　時：令和２年10月17日(土) 午後３時～18日(日) 午前９時
場　　所：大本山總持寺
　　横浜市鶴見区鶴見２－１－１　TEL：045－581－6021
　　京浜東北線「鶴見駅」下車
集合場所：大本山總持寺総受付
受付時間：10月17日(土) 午後１時30分～午後２時30分
解散時間：10月18日(日) 午前９時予定
参 加 費：8,000円
募集人員：120名（先着順。現役在学生の保護者のみ対象）
申込期日：令和２年９月４日(金)まで（上記募集人員に達しましたら、締め切らせていただきます)。

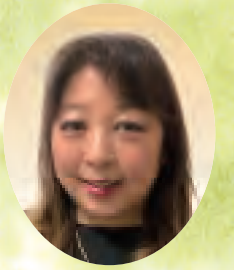
申込方法：①Web申込…「駒澤大学教育後援会」ホームページ、「父母も参加できるイベント」内の一泊参禅研修会申込フォームからお申し込みください。

②郵送…参加申込書（38ページ）に必要事項をご記入の上、封書にてご投函ください。

申 込 先 ：〒154－8525　東京都世田谷区駒沢1－23－1
駒澤大学教育後援会事務局（駒澤大学学生部内）
TEL：03－3418－9060

※ご参加の可否につきましては、お申し込みされた方に９月下旬に文書にてお知らせいたします。
また、同時にスケジュールの詳細や参加費のお支払い方法などのご案内もいたします。
※宿泊部屋は10人程度の大部屋となります。
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止または募集人員縮小による開催となる可能性がございます。
予めご了承をお願いいたします。

一泊参禅研修へのお誘い



教育後援会厚生部部長
小澤　妙子

駒澤大学教育後援会では隔年で大本山永平寺（石川県）、大本山總持寺（神奈川県横浜市鶴見区）で実施しており、本年度は大本山總持寺で開催します。

ご父母の皆様、都会のオアシスのような壮大な總持寺で一泊参禅研修を体験しませんか？日常から離れて今までに感じたことのない素晴らしい体験をすることができる研修です。坐禅、食事、入浴、掃除と、すべての生活の所作が修行です。

何が大切なのか？何が幸せなのか？今までの日常生活の何が大事だったのか？自分を見つめなおす、改めなおす、そんな体験ができると思います。私は３回参加させていただきましたが、その度新鮮な気持ちになり家路につきました。

ご夫婦で参加も大歓迎です。１人でも多くの会員の皆様とお会いできることを楽しみにしております。

第48回会員研修会「一泊参禅研修会」参加申込書

令和２年 10 月 17 日（土）～ 18 日（日）の第 48 回会員研修会
「一泊参禅研修会」への参加を申し込みます。

令和２年　　月　　日

<table>
<tr><td rowspan="6">参加者</td><td>ふりがな</td><td colspan="2"></td><td>性別</td><td>男・女</td><td>年齢</td><td>歳</td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2">生年月日</td><td colspan="3" rowspan="2">昭和
平成　　年　月　日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">住　所</td></tr>
<tr><td colspan="2">〒　　－</td></tr>
<tr><td>TEL</td><td colspan="3">－　　－</td></tr>
<tr><td>ふりがな</td><td colspan="2"></td><td>性別</td><td>男・女</td><td>年齢</td><td>歳</td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2">生年月日</td><td colspan="3" rowspan="2">昭和
平成　　年　月　日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">住　所</td></tr>
<tr><td colspan="2">〒　　－</td></tr>
<tr><td>TEL</td><td colspan="3">－　　－</td></tr>
<tr><td rowspan="3">学生情報</td><td>学部・
学科・年</td><td colspan="6">学部　　学科　　年</td></tr>
<tr><td>学生番号</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>学生番号は宛名シールの
6桁の番号です</td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td colspan="2">備　考　欄</td><td colspan="6"></td></tr>
</table>

ご提供いただいた個人情報は、一泊参禅研修会のご案内送付など会員研修会に関する業務（旅行保険含む）目的にのみ利用いたします（申込書に空欄がある場合は旅行保険補償対象外となります）。また、「学生情報」は事務処理に必要な情報です。

キリトリセン

アンケートにご協力ください

抽選で駒澤大学関連グッズを10名の方にプレゼントいたします！

駒澤大学教育後援会「会報」第177号はいかがでしたでしょうか。
今後の誌面編集の参考に、下記アンケートにお答えください。お答えいただいたシートは、郵送で駒澤大学教育後援会事務局までお送りください（9月15日必着）。皆様の率直なご意見、ご要望をお待ちしています。

Q 1．おもしろかった記事の番号に○をつけてください（いくつでも）。

1）表紙について
2）巻頭挨拶　長谷部　八朗 学長／石井　晋一 会長
3）特集①　サークル紹介　合気道部／駒澤大学学生赤十字奉仕団
4）特集②　学部・学科紹介　経営学部
5）地方で活躍する駒大 OB・OG
6）特集③　気になる就職活動
7）教育後援会だより
8）特集④　定期総会報告
9）大学だより
10）特別企画　富浦セミナーハウス紹介
11）一泊参禅研修会へのお誘い
12）編集後記

Q 2．学部の教育内容や学生生活の状況、紹介してほしい学部・学科、ゼミなど、特集で取り上げてほしいテーマをお書きください。

Q 3．駒澤大学教育後援会「会報」に関するご感想、またお気づきの点がございましたらお書きください。

ご協力まことにありがとうございました。プレゼントを希望される方は下記に御住所、御氏名をご記入ください。なお、ご記入いただいた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用させていただきます。お預かりした個人情報は駒澤大学教育後援会事務局が責任をもって管理します。

御住所）　〒

御氏名）

アンケート送付先）
〒154－8525
東京都世田谷区駒沢1－23－1　駒澤大学教育後援会事務局　宛
TEL 03－3418－9060　FAX 03－3418－8491

オータムフェスティバル 2020
10月31日(土)・11月1日(日)開催予定

駒大に来て! 見て! 感じる2日間。
たくさんの屋台や各種展示・発表があります。
ワクワクドキドキ体験してみませんか?
皆様のお越しをお待ちしております。
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる可能性がございます。

「父母寄稿欄」への投稿をお待ちしております

原稿用紙1枚程度(400字程度)
※ふるさとだより、学生に関すること、会報に対する意見などをお寄せください。
※原稿には、タイトル・氏名・お子様の学部学科学年等をお書き添えください。顔写真なども一緒にいただけると幸いです。
なお、原稿はお返しいたしません。

《送り先》
〒154－8525 東京都世田谷区駒沢1－23－1
駒澤大学教育後援会事務局　宛
(メールでも受け付けております。)
k-koen@komazawa-u.ac.jp

編集後記

個人的な話ですが、私は報道の仕事をしています。電話での取材というのは、一刻を争う状況では大きな武器になりますが、相手の表情が見えず、聞き間違いなどもあって、ときに重大な取り違いを生む危険もあります。ラインやツイッターはなおさらです。

大げさな書き出しになりましたが、今号のサークル取材は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて電話だけとなりました。「普段」であれば、スプリングフェスティバルで発表を見たり練習を見学したりし、部員の方々の話を聞いて原稿を書きます。今回はサークルの代表の方にご迷惑をおかけしましたが、できるだけ活動を理解したうえで原稿を書いたつもりです。うまく伝われば幸いです。

この編集後記を書いている時点では、今年度の大学運営がどのようになっていくか、よくわからない状況です。「普段」の大切さを感じ、「普段」が1日も早く戻ってくることを祈っています。　(A・F)

◆

今号では、入学式やオリエンテーションなどが行われなかったため、いくつかの特集記事やまた5月に行われているスプリングフェスティバルの様子など、例年通りの記事を準備できませんでした。お手にとったみなさまも物足りなさを感じているのではないでしょうか。

特に特別企画の一つである「新入生スケッチブック」の取材ができなかったことは残念でなりません。昨年度の会報をめくってみると「4年間楽しむ」「充実した学生生活を送る」などといった様々な思いとともに笑顔で写真におさまっています。新入生のフレッシュな特集になっていますが、上級生の父母となった私たちも気持ちを新たにする機会でもありました。

文化部の委員メンバーは、取材という形で学生の方々とお会いしお話を聞く機会をとても楽しみに活動しています。その活動が今年度はどれだけできるのか不安ではありますが、次号へむけて活動をしていきたいと思います。

(Y・T)

会報177号　令和2年7月17日発行
編集兼発行　駒澤大学教育後援会
〒154－8525　東京都世田谷区駒沢1－23－1　駒澤大学学生部内　駒澤大学教育後援会事務局
電話　03－3418－9060　FAX　03－3418－8491

－応援します　輝く　今を－

●お問い合わせ先●

日本学生支援機構（JASSO）奨学金について
学生部内
03-3418-9557

奨学金の相談について
学生部厚生課厚生２係
03-3418-9058

学業成績等の相談について
教務部教務１係
03-3418-9118

留学について
国際センター
03-3702-9732

学費について
財務部学費係
03-3418-9076

図書館について
図書館情報サービス係
03-3418-9165

保証人住所変更について
教務部学籍係
03-3418-9121

就職関係について
キャリアセンター
03-3418-9092

駒澤大学教育後援会

駒澤大学　https://www.komazawa-u.ac.jp/
駒澤大学教育後援会　https://www.komazawa-k.org/